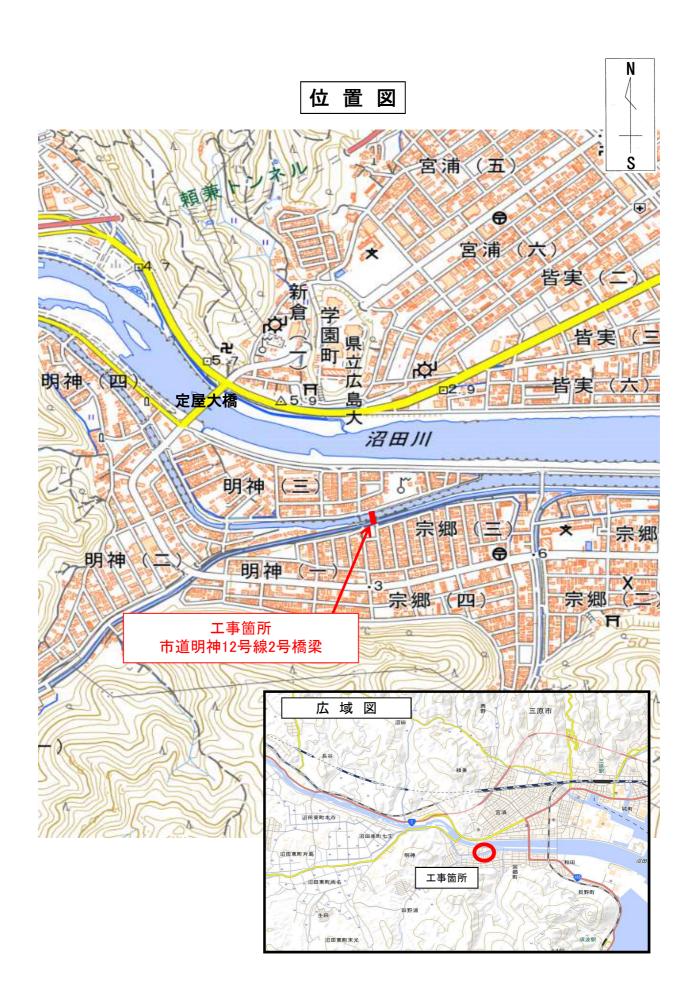
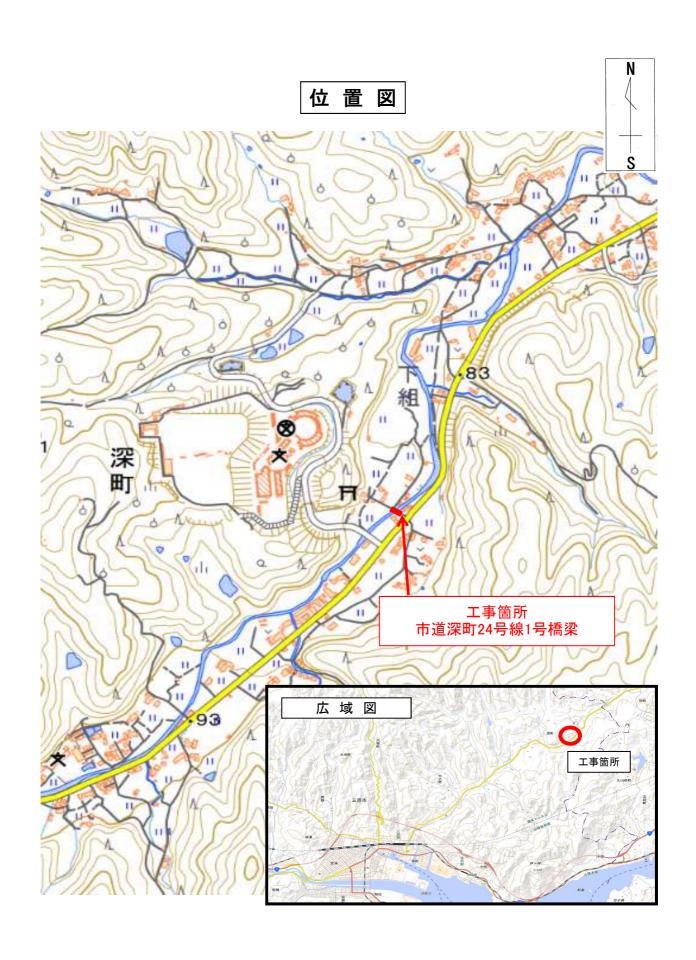
工事番号											
設計年度		令和4	年度		橋梁補修工事(ī	<b></b>	<b>/</b> 申12号線2号橋	梁外1橋)			
施工月日	令和	年	月	日							
施工方法		請	負		三原市 明神三丁目外			交付金	仕 オ	 漾 書	]
工事期間							,	文刊並	111 1	<b>冰 盲</b>	
	-	事		概	要		起	工	理	由	
断面修 橋梁塗 遊間処 根継工	=2橋 れ補修工 N 復工 N=1構 装工 A=124 理工 L=6m V=7m3 一式	造物	物								





### 特 記 仕 様 書

### 第1章 総則

#### 第1節 適用

- 1 本特記仕様書は、三原市明神三丁目外 橋梁補修丁事(市道明神12号線2号橋梁外1橋)に適用する。
- 2 本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
  - ・土木工事共通仕様書(令和4年8月)広島版(適用区分「広島」及び「広島県」)
  - •特配仕様書(共通事項) (令和4年8月) 広島県
  - ※ 土木工事共通仕様書,特記仕様書(共通事項)は「広島県の調達情報」に掲載している。

https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/

### 第2節 情報共有システム

- 本工事は、受発注者間の情報を電子的に交換・共有することにより、業務の効率化を図る情報共有システムの対象である。なお、運用にあたっては「広島県工事中情報共有システム運用ガイドライン」(以下「ガイドライン」という。)に基づき実施すること。
- 2 本工事で使用する情報共有システムは次とする。

広島県工事中情報共有システム

https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/asp/index.html

- 8 監督員及び受注者が使用する情報共有サービスのサービス提供者(以下「サービス提供者」という。)との契約は、受注者が行い、利用料を支払うものとする。
- なお、工事完成時については、提出する必要のある工事成果品を電子納品すること。また、試行期間中は工事検査を紙媒体で受検することから、受注者は、工事成果品1部を紙媒体により提出すること。
- 5 受注者は、監督員及びサービス提供者から技術上の問題点の把握、利用にあたっての評価を行うためアンケート等を求められた場合、協力しなければならない。

#### 第3節 法令及び条例等の遵守

- 1 次の内容について、施工計画書の「その他」項目に記載すること。
- (1) 工事の実施にあたり、発注者から明示された、又は、受注者が行うべき『法令及び条例等に基づく各種手続き及び許可承諾条件』
- (2) 上記(1)の内容について『不測の事態等が生じた場合の対応方法』
- (3) 上記(1), (2)の内容について『現場作業に従事する者に対する周知の方法』
- 2 「施工方法」等の関連する項目に、許可承諾条件等を適切に反映すること。
- 3 『法令及び条例等に基づく各種手続き及び許可承諾条件』等の変更が生じた場合は、施工計画書の内容に重要な変更が生じたものとし、変更施工計画書を提 出すること。

#### 第4節 建設副産物

本工事における建設副産物の取扱いについては、土木工事共通仕様書1-1-1-19 建設副産物「4. 再生資源利用計画」、「5. 再生資源利用促進計画」及び「6. 実施書の提出」によらず、次のとおり取り扱う。

1 再生資源利用計画及び再生資源促進計画

受注者は、コンクリート、コンクリート及び鉄から成る建設資材、木材、アスファルト混合物等を工事現場に搬入する場合には、法令に基づき、再生資源利用計画を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。また、受注者は、建設発生土、コンクリート境、アスファルト・コンクリート境、建設発生木材、建設汚泥又は建設混合廃棄物等を工事現場から搬出する場合には、法令に基づき、再生資源利用促進計画を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。なお、その内容に変更が生じたときは、速やかに利用計画及び促進計画を変更し、監督職員に報告しなければならない。

2 計画の掲示及び公表

受注者は、1の再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を工事現場の見やすい場所に掲示(デジタルサイネージによる掲示も可)し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。 現場掲示様式については、次のURLを参考に作成すること。

https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/recycle/d03project/d0306/page\_03060101credas1top.htm

3 実施書の提出

受注者は、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を作成した場合には、工事完了後速やかに実施状況を記録した再生資源利用実施書及び再生資源利用 促進実施書を監督職員に提出しなければならない。なお、受注者は、再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書の作成後、工事完成から5年間保存しなければならない。

4 工事現場の管理体制

受注者は、再生利用の促進を行うため、工事現場における建設副産物責任者を置くことにより、管理体制を整備するとともに、当該責任者に対し、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画の内容について現場担当者の教育を十分行うこと及び、関係する他の施工者及び資材納入業者もこれを周知徹底することを指導するものとする。

### 第5節 現場代理人の常駐義務の緩和

特記仕様書(共通事項)第1章総則第4節現場代理人の常駐義務の緩和によらず、次のとおり取り扱う。

監督職員等と携帯電話等で常に連絡がとれることに加え、次に掲げるいずれかの事由に該当する場合には、建設工事請負契約約款第10条第3項に規定する「現場代理人の工事現場における運営、取締り及び権限の行使に支障がなく、かつ、発注者との連絡体制が確保されると認めた場合」として取り扱う。

- (1) 請負金額が4,000万円 (建築一式工事にあっては,8,000万円) 未満
- (2) 契約締結後、現場事務所の設置、資機材の搬入又は仮設工事等が開始されるまでの期間
- (3) 建設工事請負契約約款第20条第1項又は第2項の規定により、工事の全部の施工を一時中止している期間
- (4) 橋梁、ポンプ、ゲート、エレベーター等の工場製作を含む工事であって、工場製作のみが行われている期間
- (5) 前3号に掲げる期間のほか、工事現場において作業等が行われていない期間
- (6) その他, 特に発注者が認めた期間

### 第2章 施工条件

第1節 工程

施工時期・時間の制限

施工内容 工事全般

時期 現在河川管理者と協議中であり、河川協議の内容を踏まえて施工すること。

時間 調整による

施工方法・理由
工事箇所が生活道路であるため、調整を十分に行い理解を得たうえで施工を行うこと。

第2節 用地

1 現場の復旧

原形復旧とする。

第3節 安全対策

1 交诵誘導員・警戒船・保安要員

工事期間中,関係工種において交通誘導員を2(人/日)見込んでいる。

第4節 工事用道路

1 一般道路

使用期間 工事施工期間 使用時間 8時30分~17時

工事中・後の処置 随時 清掃、工事後 舗装欠損部補修(工事前・後の写真により監督員と協議すること。設計変更の対象とする。)

### 第5節 建設副産物

1 産業廃棄物の場外保管

当該工事により発生する産業廃棄物を事業場の外(建設工事現場以外の場所)において300m2以上の面積で保管する場合には、保管場所を所管する都道府 県知事又は政令市長に事前の届出を行うこと。また、届出事項を変更する場合は事前に変更届を、保管をやめたときは30日以内に廃止届を提出すること。 ただし、産業廃棄物処理業等の許可施設における保管は届出対象外とする。

### 第6節 その他

1 工事用機資材の仮置き

場所 受注者が責任をもって確保すること。

2 各補修工の事前調査

受注者は、橋梁洗浄後に補修図をもとに詳細計測を行い、補修内容について発注者と協議を行った後、施工を行うこと。

3 有害物質を含む途膜等の処分

受注者は塗膜除去による廃材について、有害物質を含む特別管理産業廃棄物として適切に処理しなければならない。なお、処分費については変更の対象とする。

### 第7節 盛土

1 流用土 (工事内流用)

本工事の施工により発生する土については当該工事の施工に流用するものと見込んでいる。

- 2 購入土(搬入) (建設発生土リサイクルプラントが製造した処理土)
- (1) 当該工事に使用する購入土は、建設発生土処分先一覧表に掲載された建設発生土リサイクルプラントが製造した処理土(改良土を含む。)を使用するものとする。積算にあたっては、運搬費と処理土購入費(工場渡し)の合計が最も経済的になるものを見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き購入土に要する費用(単価)は変更しない。
- (2) (1)により使用することとしている処理土について、何らかの事情によりその使用が困難である場合は、設計図書の内容について監督職員と協議すること。
- (3) 使用する処理土がセメント及びセメント系固化材を使用した改良土の場合,「セメント及びセメント系固化材を使用した改良土の六価クロム溶出試験実施要領(案)」に基づき,建設発生土リサイクルプラントから試験結果の提示を受けるとともに,施工後に六価クロム溶出試験を実施し,試験結果(計量証明書)を提出するものとする。

### 第3章 設計金額

第1節 排出ガス対策型建設機械の使用促進

土木工事共通仕様書(令和4年8月)『1-1-1-31 環境対策』で使用を義務付けている排出ガス対策型建設機械においては、排出ガス対策型(第2次基準値)以上の建設機械の使用に努めること。

なお、使用する排出ガス対策型建設機械について、基準値による設計変更は行わない。

### 第4章 工事保険等

第1節 法定外の労災保険の付保

- 1 本工事において、受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。
- 2 受注者は、建設工事請負契約約款第54条に基づき、法定外の労災保険の契約締結したときは、その証券又はこれに代わるものを速やかに監督職員に提示しなければならない。
- 3 法定外の労災保険は、政府の労働災害補償保険とは別に上乗せ給付等を行うことを目的とするものであり、(公財)建設業福祉共済団、(一社)建設業労災互助会、全日本火災共済協同組合連合会、(一社)全国労働保険事務組合連合会又は保険会社との間で、労働者災害補償保険法に基づいて契約を締結しているものとする。

### 第5章 施工箇所が点在する工事の積算

本案件は、施工箇所が点在する工事の適正な工事価格を算出するため、参考図書に示す工事箇所と施工箇所を基に次の算定方法とする。

#### 算定方法

### (1) 工事原価

ア 直接工事費

施工数量及び施工規模等は工事箇所ごとに判断し、施工箇所ごとに直接工事費を算定する。

#### イ 間接工事費

(ア) 共通仮設費

a 共通仮設費の率分

対象額は工事筒所ごとに算定し、工種区分はその工事筒所の主たるものを適用する。

b 共通仮設費率の補正

工事箇所ごとに施工地域及び工事場所区分の補正を行う。

c 積上げ計算による部分

施工箇所ごとに必要な経費を積上げる。

### (イ) 現場管理費

a 現場管理費の算定

対象とする純工事費は工事箇所ごとに算定する。

- b 現場管理費率の補正
- 工事箇所ごとに施工時期,工事期間,施工地域及び工事場所区分の補正を行う
- (ウ) 中止期間中の現場維持費等の費用
  - a 積上げ項目

施工箇所ごとに必要な経費を積上げる。

b 率で計上する項目

対象額及び一時中止日数は施工箇所ごとに算定する。

### (2) 一般管理費等

ア 一般管理費等の算定

対象とする工事原価は(1)の計による。

なお,処分費等が「共通仮設費対象額 (P) +準備費に含まれる処分費」に占める割合の3%を超える場合又は処分費等が3千万円を超える場合,率計算の対象については,工事箇所ごとに対象額を算出する。

#### 第6章 その他

本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督員の指示を受けること。

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
本工事費				
   橋梁保全工事				レベル1
		式	1	
橋梁補修工 		式	1	レベル2
ひび割れ補修工			- '	レベル3
		式	1	
低圧注入工法	【樹脂系】	+#`/#.#/m		レベル4
   充てん工法	【無機系】	構造物	1	レベル4
元(ル土法	【 無 (成 尔 】	構造物	1	D*\704
断面修復工				レベル3
		式	1	
左官工法	【ポリマーセメントモルタル】 【鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理有】	構造物	1	レベル4
	■ 単人別リンレン 単人別別別明度は主 日 』	1再足1初	ı ı	レベル3
113 110 324 12		式	1	,,,,
桁補強工				レベル4
		橋	1	
支承補修工				レベル3
+77,1		式	1	1 .011.4
支承アンカーエ		橋	1	レベル4
 】   孔食補修工		作	I	レベル3
11. 民間停工		式	1	D 1770
FRPシート接着工	紫外線硬化型FRPシート設置		·	レベル4
		m2	0.2	
現場塗装工				レベル2
No Nitro 1 -		式	11	
塗装除去工		式	1	レベル3
湿式塗膜剥離工		IV.	I	レベル4
/地上/二十八大八十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十		m2	249	V 1/VT
橋梁塗装工			_	レベル3
		式	1	

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	
素地調整	【2種ケレン】			レベル4
		m2	125	
防食下地	【有機ジンクリッチペイント】		404	レベル4
   下塗	「記物如び亦性エポナン、料形冷ツ工冷】	m2	124	レベル4
<u> </u>	【弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗】	m2	249	レベル4
	【弱溶剤形フッ素樹脂塗料中塗り】	IIIZ	249	レベル4
<del>  _</del>	淡彩色	m2	124	V 17V 1
上塗	【弱溶剤形フッ素樹脂塗料上塗り】			レベル4
	淡彩色	m2	124	
橋梁付属物工				レベル2
A-14 T		式	1	
舗装工		_ <del>-1</del>		レベル3
樹脂モルタル舗装工	【6mmを超え8mm以下】	式	1	レベル4
倒角 こルグル研衣工		m2	15	D· \)/4
遊間処理工		1112	10	レベル3
, <u> </u>		式	1 1	
目地材充填工	【特殊ウレタン樹脂】			レベル4
	【SMジョイント 型 相当品】	m	6	
排水装置補修工		_15		レベル3
排水装置補修工	 【塩化ビニル管】	式	1	レベル4
排小衣且悄修上		m	2	レベル4
構造物撤去工		III	2	レベル2
172 131MAIL		式	1	7 .,,,
構造物取壊し工				レベル3
		式	1	
コンクリート構造物取壊し	【有筋構造物,人力施工】			レベル4
NEW HITT		m3	0.02	1
運搬処理工		式	1	レベル3
	【Co殼】	<b>I</b> \	I	レベル4
NX 注 JIX	L OURX I	m3	0.02	レ・ハルサ
収集・運搬費	【塗膜】	1110	0.02	レベル4
		回	1	

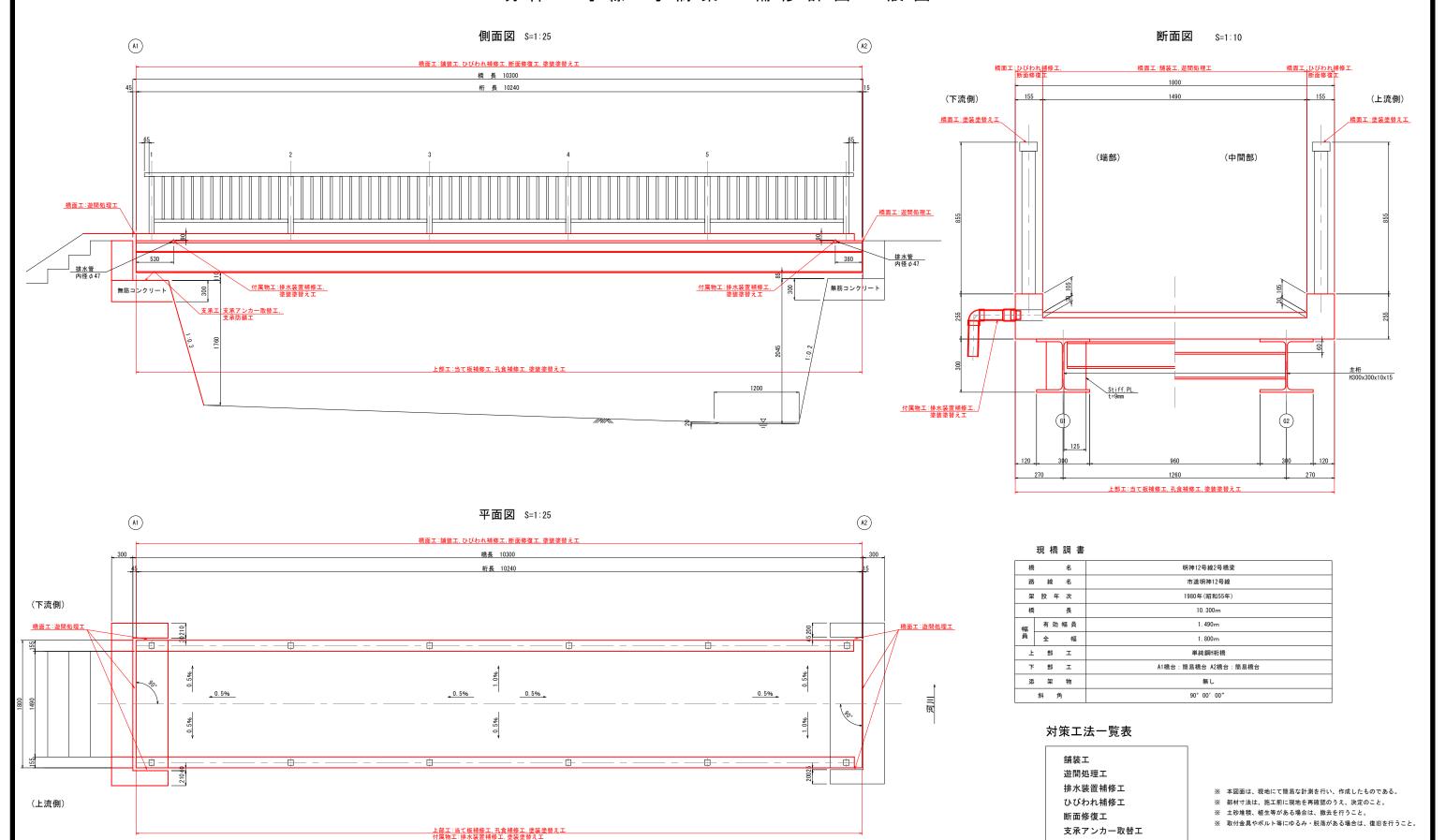
費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
殼処分	【Co殼】			レベル4
±π.hп./\	<b>『冷啦</b> 】	m3	0.02	1 A° 11 4
殼処分	【塗膜】	kg	249	レベル4
**直接工事費**		Ng	240	
技術管理費				
技術管理費		式	1	レベル2
技術管理費		式	1	レベル3
鉄筋探査工	下向き	m2	0.04	レベル4
共通仮設費率分				
* * 共通仮設費計 * *				
**純工事費**				
現場管理費				
**工事原価**				
一般管理費率分				
契約保証費				
一般管理費計				
**工事価格**				
**消費税相当額**				
* * 工事費計 * *				

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
**契約保証費計**				

費目・工種明細など     規格1・規格2       本工事費     式       築堤・護岸     式       根固め工     式       作業土工     式       残土処理工     式       根継工     式       根継工     式       全工種共通仮設     式	1 1 1 1	備考 レベル1 レベル2 レベル3
根固め工   式   式	1	レベル2
根固め工     式       作業土工     式       残土処理工     式       根継工     式       セ工種共通仮設     式	1	レベル3
作業土工     式       残土処理工     式       根継工     式       全工種共通仮設     式	1	
残土処理工     式       根継工     式       セ工種共通仮設     式	·	
残土処理工     式       根継工     式       全工種共通仮設     式	1	1.6511.0
根継工     式       根継工     m3       全工種共通仮設     式	I	レベル3
根継工     m3       全工種共通仮設     式		レベル3
全工種共通仮設     式	1	レベル4
全工種共通仮設 式	7	D7\704
	1	レベル1
		レベル2
式	1	レベル3
式	1	レベル3
小質工	1	D/\/\/\\
仮水路工 式	1	レベル3
交通管理工		レベル3
文通誘導警備員 式 二	1	レベル4
**直接工事費 * *	4	
共通仮設費率分		
* * 共通仮設費計 * *		
* * 純工事費 * *		

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量	備考
現場管理費				
* *工事原価 * *				
一般管理費率分				
契約保証費				
一放各球質				
* * 工事価格 * *				
* *消費税相当額 * *				
* *工事費計 * *				
**契約保証費計**				

## 明 神 1 2 号 線 2 号 橋 梁 補 修 計 画 一 般 図



当て板補修工

塗装塗替え工 支承防錆工

孔食補修工(FRPシート貼付)

令和4年度 橋梁補修工事 (市道明神12号線2号橋外1橋)

明神12号線2号橋梁 補修計画一般図

三原市明神三丁目

三原市

図 示

図面番号 1-1

工事名

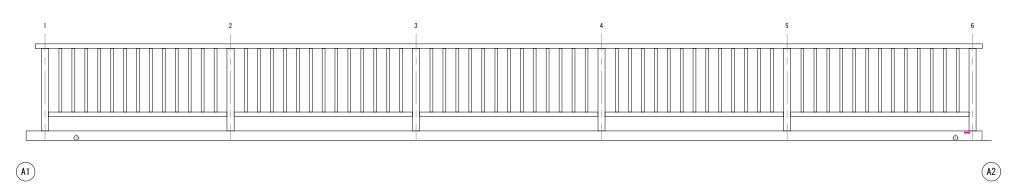
図面名 工事箇所

縮尺

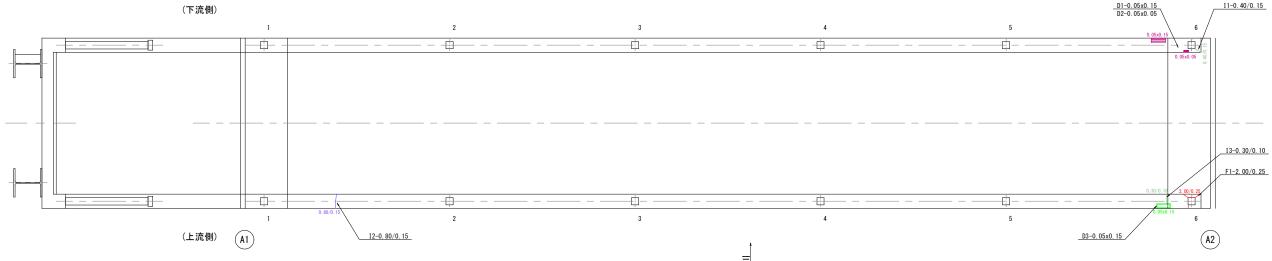
## 明 神 1 2 号 線 2 号 橋 梁 補 修 図 ( そ の 1 )

## 橋 面

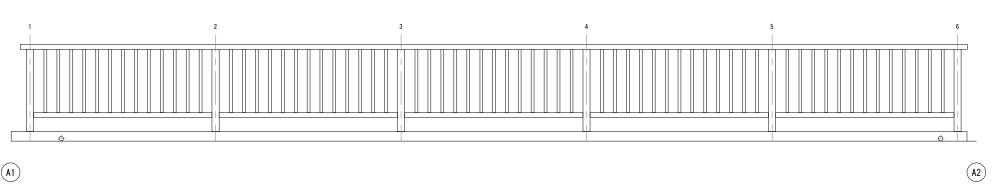
下流側防護柵



## 平面図



## 上流側防護柵



凡例

補修工法						
ı	~	ひびわれ注入工 (0.2mm ≦ W < 0.5mm)				
1	~	ひびわれ注入工 (0.5mm ≦ W < 1.0mm)				
F	~	ひびわれ充填工 (1.0mm ≦ W)				
D		断面修復工(左官工法)				
	288888					
_10	0-0.00/0.00	補修工法 補修番号-幅/補修延長				
<u>F</u> (	0-0.00/0.00	補修工法 補修番号-幅/補修延長				
<u>D</u>	0-0.00x0.00					

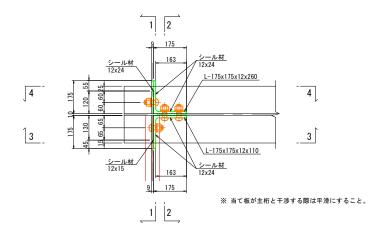
- ※ 本図面は、架橋時の投計図面を元に現地にて簡易な計測を行い、 作成したものである。 ※ 部材寸法は、施工前に現地を再確認のうえ、決定のこと。 ※ 土砂堆積、植生、鳥の巣、ふん害等がある場合は、撤去を行うこと。 ※ 取付金具やポルト等にゆるみ・脱落がある場合は、復旧を行うこと。

工事名	令和4年度 橋梁補修工事 (市道明神12号線2号橋外1橋)						
図面名	明神12号線2号橋梁 補修図 (その1) 三原市明神三丁目						
工事箇所							
縮尺	図示	図面番号	1-2				
	Ξ	原市					

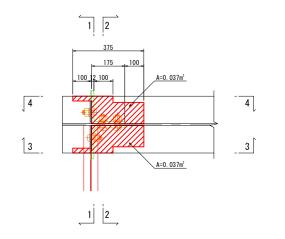
(A1)

## 当て板補修

平面図

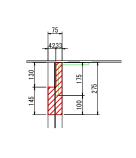


## 素地調整



平面図

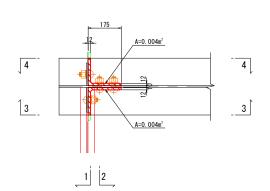
横桁 下フランジ下面



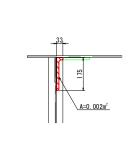
接触面塗装

平面図

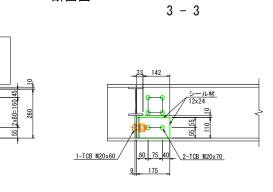
1 2



横桁 下フランジ下面

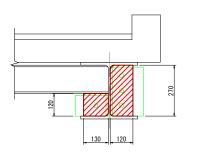






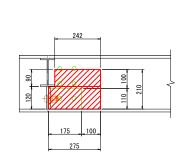
4 - 4



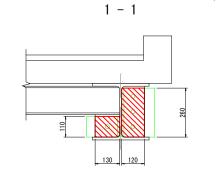


1 - 1

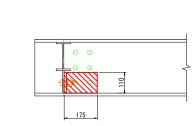
断面図



3 - 3



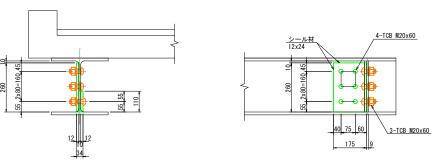
断面図



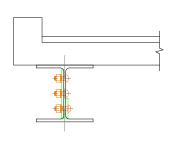
3 - 3

2 - 2

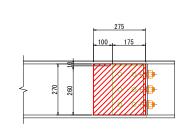
1 - 1



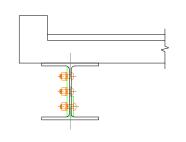
2 - 2



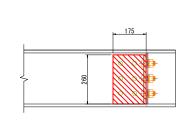
4 - 4



2 - 2



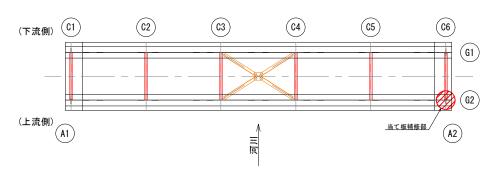
4 - 4



## G2主标

62 <u>土</u>	M丁								
使用箇所	種別	規格	長 さ (mm)	個 数	単位質量 (kg/m)	1個当たり 質量 (kg)	質量 (kg)	材質	摘要
SPL	L	175x175x12	260	1	31. 800	8. 268	8	SS400	
SPL	L	175x175x12	110	1	31. 800	3. 498	3	SS400	
SPL	TCB	M22	70	2		0. 508	1	\$10T	
SPL	TCB	M22	60	8		0. 508	4	S10T	
					ボルト質	量 計	16	kg	
					1箇所当た	<u>-</u> IJ	16	kg	

位置図 S=1:20



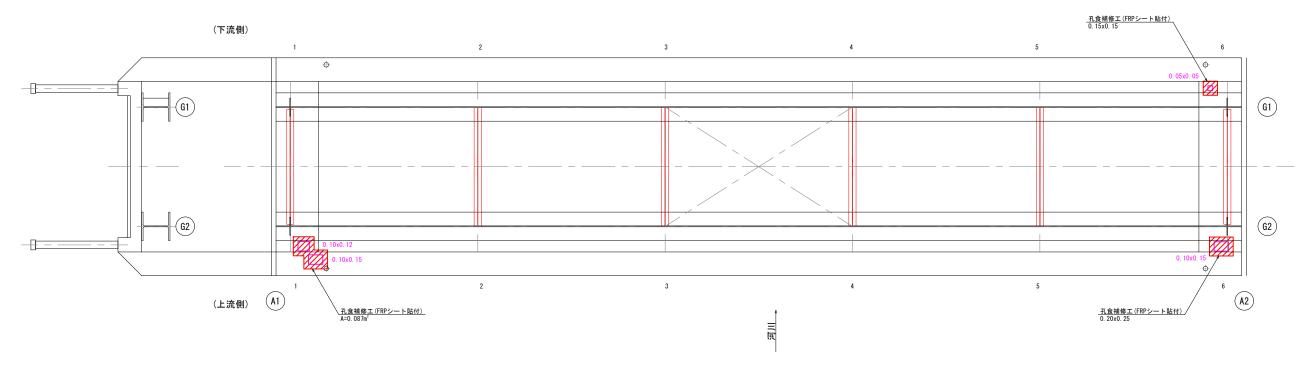
### 口 伽

נימן טיל	
	当て板補修工
	板厚減少範囲

- ※ 本図面は、現地にて簡易な計測を行い、作成したものである。
- ※ 部材寸法は、施工前に現地を再確認のうえ、決定のこと。
- ※ 特記なき鋼材材質は、SS400とすること。
- ※ 既設鋼材と当て板補強材の隙間に不陸が生じる場合は、
- エポキシ樹脂等により不陸調整を行うこと。
- ※ 高力ボルトの現場孔明は、M22用φ24.5を標準とする。
- ※ 土砂堆積、植生、鳥の巣、ふん害等がある場合は、撤去を行うこと。
- ※ 取付金具やボルト等にゆるみ・脱落がある場合は、復旧を行うこと。

工事名	令和4年度 橋梁補修工事 (市道明神12号線2号橋外1橋)					
図面名	明神12号線2号橋梁 補修図 (その2)					
工事箇所	三原市明神三丁目					
縮尺	図示	図面番号	1-3			
	Щ	原市				

## 桁下平面展開図 (鋼床版,鋼製地覆)



※ 本図面は、現地にて簡易な計測を行い、作成したものである。

※ 部材寸法は、施工前に現地を再確認のうえ、決定のこと。

※ 土砂堆積、植生、鳥の巣、ふん害等がある場合は、撤去を行うこと。

※ 取付金具やボルト等にゆるみ・脱落がある場合は、復旧を行うこと。

工事名	令和4年度 橋梁補修工事 (市道明神12号線2号橋外1橋)				
図面名	明神12号線2号橋梁 補修図(その3)				
工事箇所	Ξ	原市明神三丁	· <b>B</b>		
縮尺	図 示 図面番号 1-4				
	Щ	原市			

## 明神 12号線 2号橋梁 補修図(その4)

## 支承アンカー取替エ

S=1:20

明神12号線2号橋梁 補修図(その4)

三原市明神三丁目

三原市

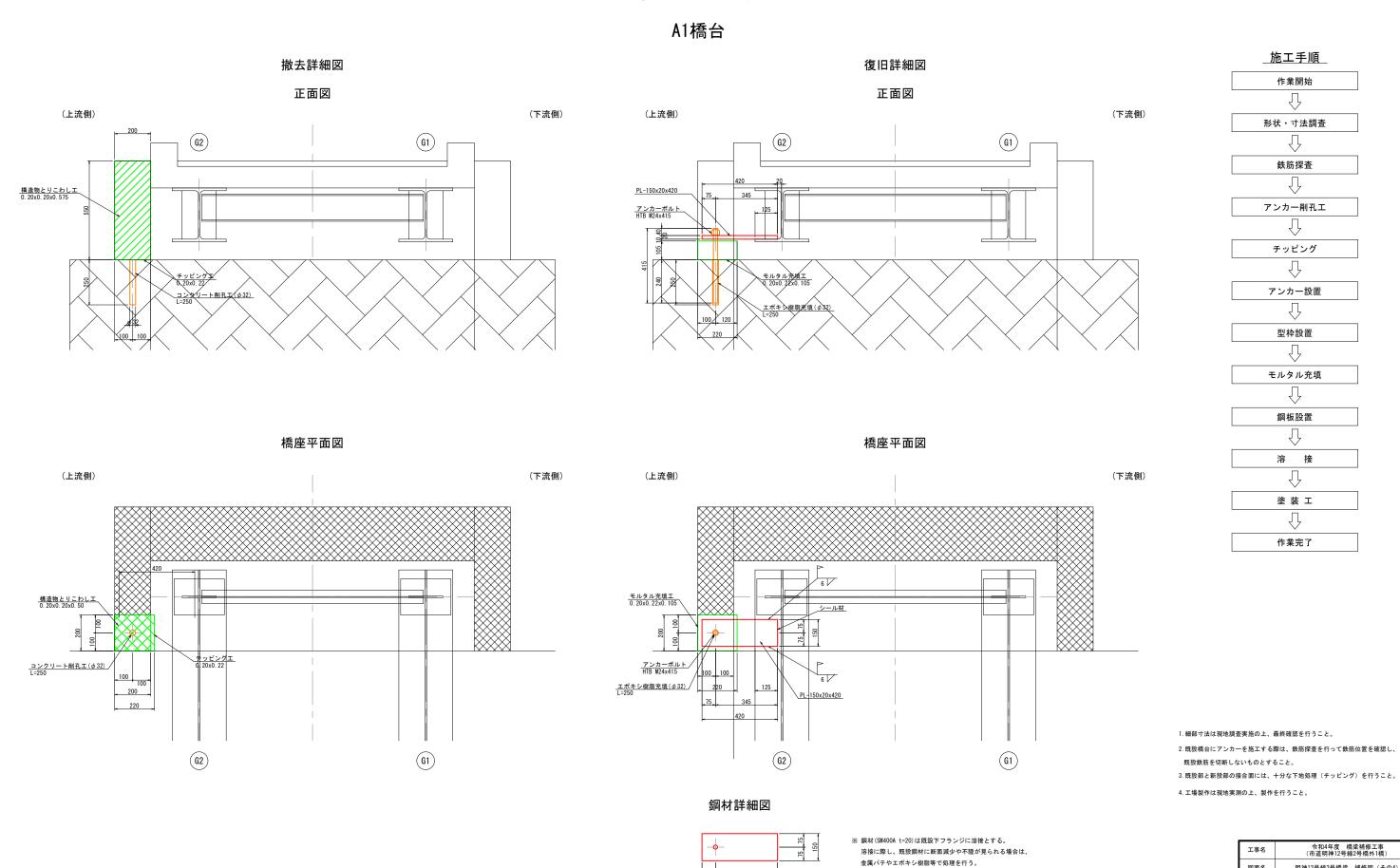
図 示

図面番号 1-5

図面名

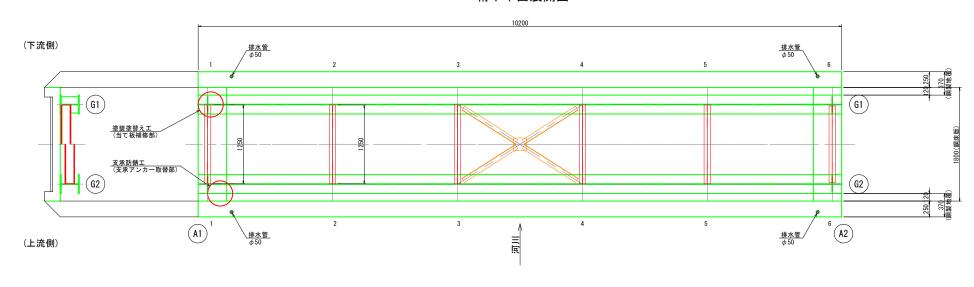
工事箇所

縮尺

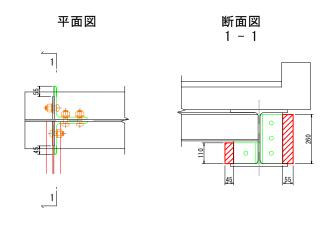


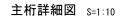
PL-150x20x420

### 桁下平面展開図



### 塗装塗替え工(当て板補修部)





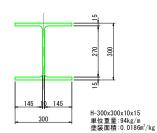
補剛桁詳細図 S=1:10

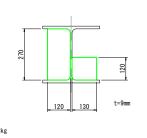
横桁詳細図 S=1:5

下横構詳細図 S=1:5

支承防錆工(支承アンカー取替部) S=1:10

平面図 -0-(G2)

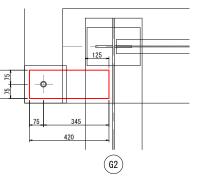




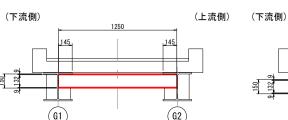
L-75x75x6 単位重量:6.85kg/m 塗装面積:0.0428m²/kg H-150x100x6x9 単位重量:21.1kg/m 塗装面積:0.0315m²/kg

(G2) PL-150x20x420

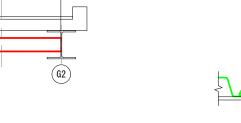
正面図



端横桁 S=1:20

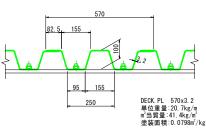


中間横桁 S=1:20

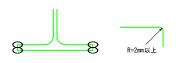


(上流側)

鋼床版詳細図 S=1:10

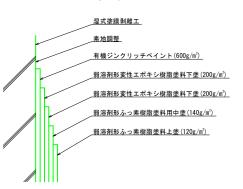


角部 曲面仕上げ 参考図



※ 部材の角部は膜厚の確保がしにくい箇所であるため、 半径2R以上の曲面仕上げを行い、一般部と同等の塗膜性能を得ること。 (出典:鋼道路橋防食便覧 平成26年3月 Ⅱ-48 より)

## 塗装塗替え工, 支承防錆工 (参考図)



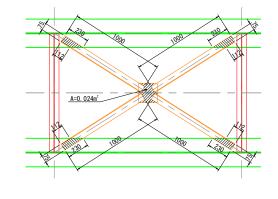
### 涂壮什样 · Pα\_ π 涂壮玄

塗装仕様	塗装仕様:Rc-Ⅱ塗装系						
塗装工程	塗装工程         塗料名         使用量 (g/m²)						
素地調整	2 種		4時間以内				
防食下地	防食下地 有機ジンクリッチペイント 600						
			1日~10日				
下 塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗	じ変性エポキシ樹脂塗料下塗 200					
下塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗	200	1日~10日				
' ±	99位7570文は一年・17 以加里年11 里		1日~10日				
中 塗	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料用中塗	140					
上塗	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料上塗	120	1日~10日				

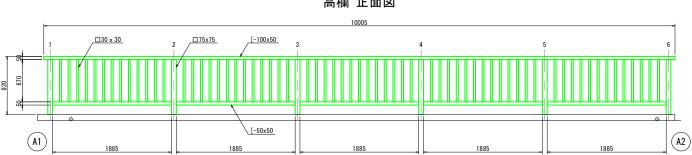
- ※ 本図面は、架橋時の設計図面を元に現地にて簡易な計測を行い、 作成したものである。
- ※ 部材寸法は、施工前に現地を再確認のうえ、決定のこと。

工事名	令和4年度 橋梁補修工事 (市道明神12号線2号橋外1橋)				
図面名	明神12号線2号橋梁 補修図(その5)				
工事箇所	三原市明神三丁目				
縮尺	図 示 図面番号 1-6				
	三 原 市				

## 下横構 S=1:20

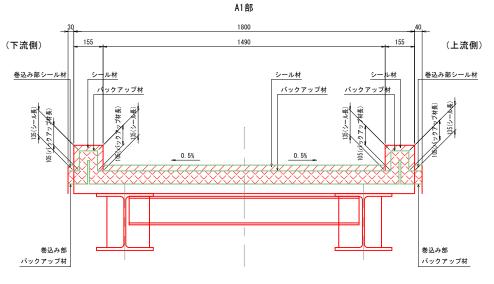


高欄 正面図

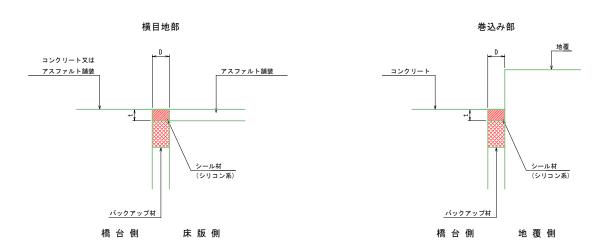


## 明神 12号線 2号橋梁 橋面工詳細図

## 断面図 S=1:10



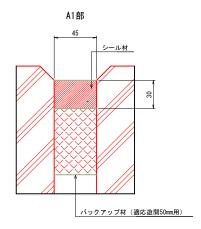
### 遊間処理断面図 S=1:5



- 注1) 仕様・諸寸法・適応の可否は、現地再調査及び照査の上、決定のこと。
- 注2) 既設伸縮装置は、ノージョイントを想定。

## 

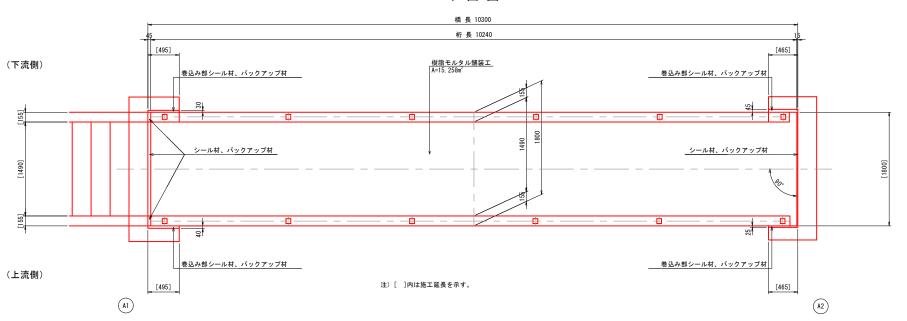




## 寸法表

	D	t	バックアップ材 適応遊間
A1横目地部	45		
A1下流側巻込み部	30	30	50mm用
A1上流側巻込み部	40		
A2横目地部	15	20	30mm用
A2下流側巻込み部	45	30	50mm用
A2上流側巻込み部	25	20	30mm用

### 平面図 S=1:30



### 舗装工数量表

川及ータエン	`			(1橋当り)
名 称	規格	単位	数 量	備考
樹脂モルタル舗装工	6mm超え8mm以下	m²	15. 258	

### 遊間処理工数量表(伸縮部)

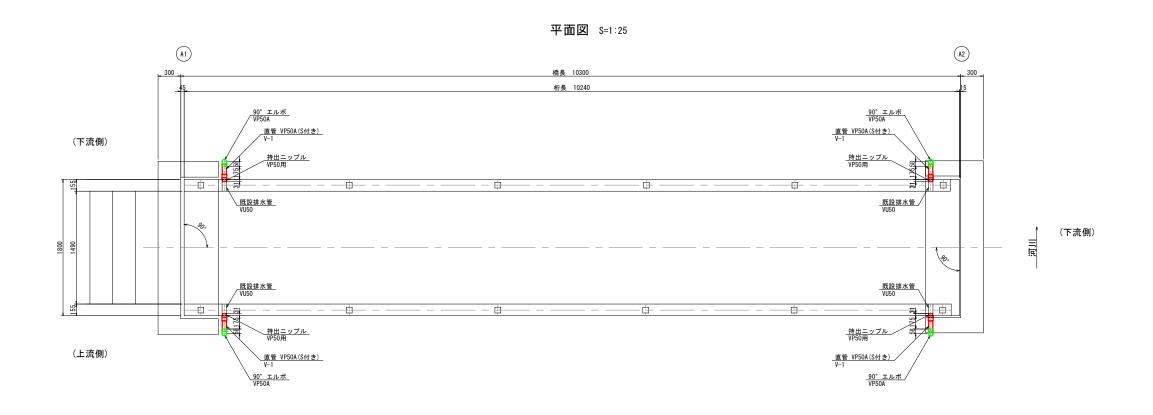
201017C-T-X	X E X (II MILE)			(1橋当り)		
名 称	規格	単位	数量	備考		
下地処理		m	5. 210			
目地材充填	シリコン系	L	5.0	伸縮部		
バックアップ材	適応遊間30mm用	m	2. 265	A2横目地・A2上流側巻込み伸縮部		
バックアップ材	適応遊間50mm用	m	2. 945	A1・A2下流側巻込み伸縮部		

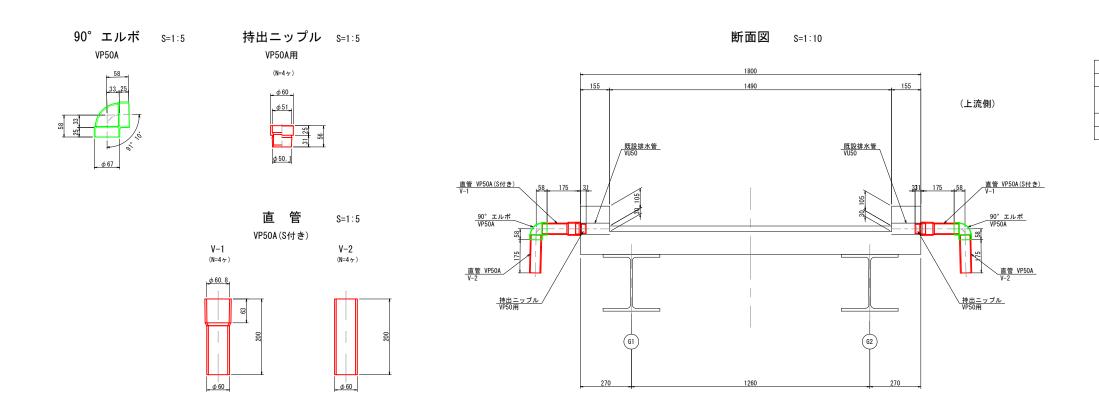
### 遊間処理工数量表(地覆部)

<b>近间处理工效里</b> 衣(地復印)						
名 称	規格	単位	数 量	備考		
目 地 材 充 填	シリコン系	L	1.3	地覆部		
バックアップ材	適応遊間50mm用	m	0. 730	地覆部		

工事名	令和4年度 橋梁補修工事 (市道明神12号線2号橋外1橋)				
図面名	明神12号線2号橋梁 橋面工詳細図				
工事箇所	三原市明神三丁目				
縮尺	図 示 図面番号 1-7				
	Ξ	原市			

## 明神 12号線 2号橋梁 排水装置補修図

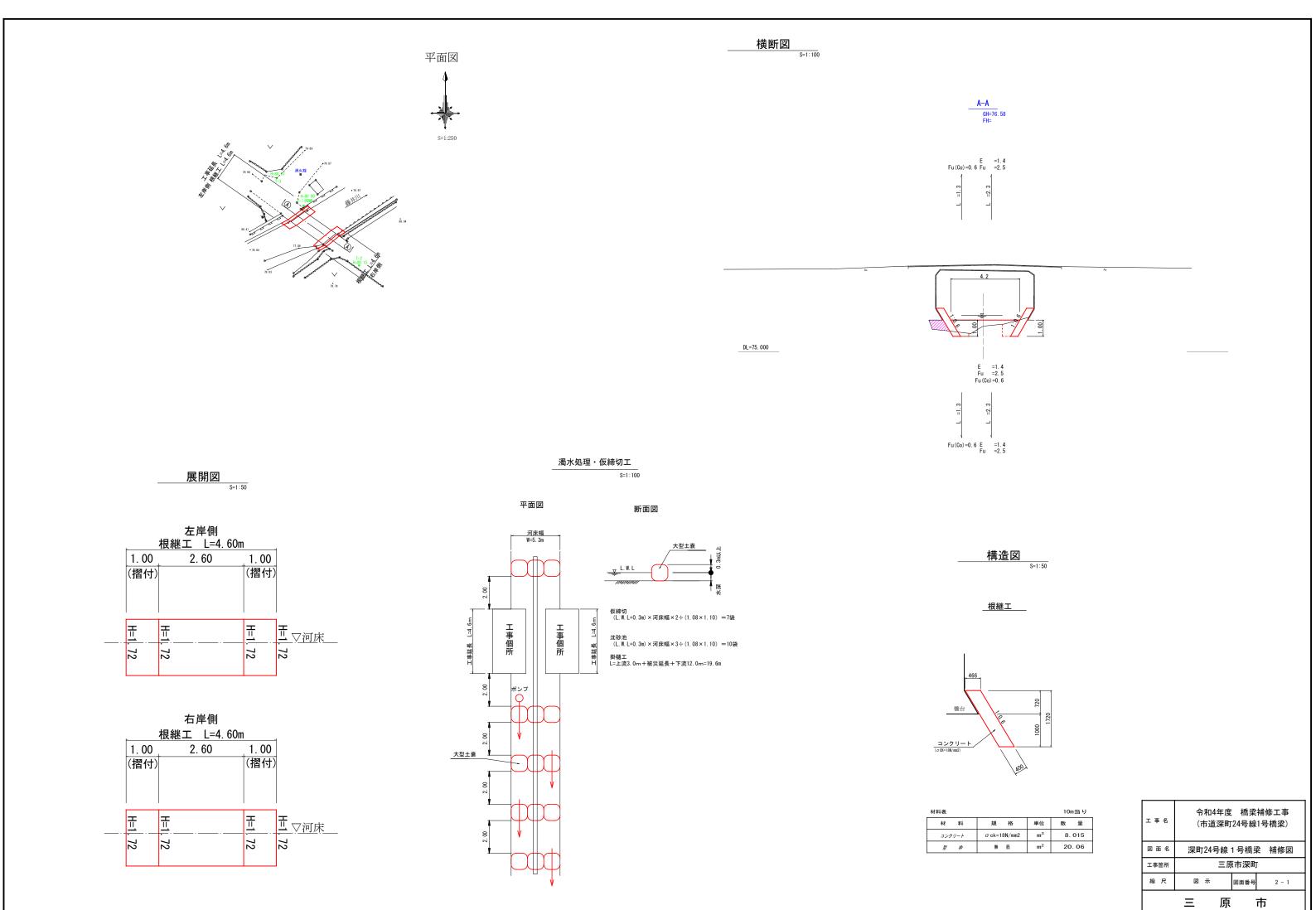




### 排水装置補修工数量表

所小衣 巨 III I I I I I I I I I I I I I I I I						
名 称	規 格	単位	数 量	備考		
流心延長		m	1. 988			
直管	VP50A(Sツキ) V-1	本	4	L = 0.200 x 4 = 0.800		
	VP50A V-2	本	4	L = 0.200 x 4 = 0.800		
持出ニップル	VP50A用	個	4			
90° エルボ	VP50A	個	4			

工事名	令和4年度 橋梁補修工事 (市道明神12号線2号橋外1橋)				
図面名	明神12号線2号橋梁 排水装置補修図				
工事箇所	三原市明神三丁目				
縮尺	図示	図面番号	1-8		
	Ξ	原市			



# 参考資料

-橋梁補修工事(市道明神12号線2号橋梁外1橋)-

# 総括情報表

变更回数 6用単価地区	0 59 三原市	凡例 Co・・・コンクリート As・・・アスファルト
a用单调地区 单価適用日	99 三原印 00-05.01.01(0)	DT・・・・ダンプトラック BH・・・・バックホウ
		CC・・・クローラクレーン TC・・・トラッククレーンRTC・・・ラフテレーンクレーン
		RICHT JJJ D-J9 D-J
<b>者経費体系</b>	1 公共(一般)	
	当世代 前世代	
□種 徳工地域・工事場所区分	41 橋梁保全工事	
也上地域。工事场所区方 复興補正区分	02 市街地(DID補正) 00 補正なし	
<b>固休補正区分</b>	00 補正なし	
見場事務所等の貸与区分 [ C T 補正区分	00 補正なし   00 補正なし	
<b>圣期補正係数</b>	00 補正なし	
紧急工事区分 前払金支出割合区分	00 通常工事 0 %	
型的保証区分	01 金銭的保証(0.04%)	
	│ 導員等の現場労働者にかかる経費として,労務費のほか各種経費(法定福利費	<u></u>
<b>[</b> 業者負担額,労務管理費	,安全訓練等に要する費用等)が必要であり,本積算ではこれらを現場管理費	
D一部として率計上してい	వం.	

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
橋梁保全工事					Y1G03 レベル1
					11003
	1	式			
橋梁補修工					Y1G0324 レベル2
	_	_15			
ひび割れ補修工	1	式			Y1G032404 レベル3
しい 出れば用じ工					110032404 177703
	1	式			
低圧注入工法					Y1G03240402レベル4
【樹脂系】					
	_	+# \生 #/m			
ひび割れ補修工(低圧注入工法)	1	構造物			S1020035 00
補修延べ延長25m未満の場合					31020033 00
	1	構造物			単第0 -0001 表
充てん工法					Y1G03240401レベル4
【無機系】					
	4	+ 生、生 + 畑			
ひび割れ補修工(充てん工法)	1	構造物			S1020031 00
補修延べ延長20m未満の場合					01020001
	1	構造物			単第0 -0002 表
断面修復工					Y1G032405 レベル3
	4	式			
	ı I	⊥ ↓ ↓ ↓ ↓			

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
左官工法 【ポリマーセメントモルタル】 【鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理有】					Y1G03240501レベル4
【鉄筋プレン・鉄筋灼頻処理有】	1	構造物			
断面修復工(左官工法) (鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理を含む) 修復延べ体積0.1m3未満の場合					S1020039 00
た発みて	1	構造物			単第0 -0003 表
桁補強工	_	_+			Y1G032402 レベル3
た対象で	1	式			Y4999 レベル4
桁補強工					14999 D/\JV4
	1	橋			
当て板補強工					V0120 00
	1	橋			単第0 -0004 表
支承補修工					Y1G032402 レベル3
	1	式			
支承アンカー工					Y4999 レベル4
	1	橋			
支承アンカー工					V0220 00
	1	橋			単第0 -0011 表
孔食補修工	ı	116			半第0 -0011 投 Y1G032403 レベル3
	1	式			

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
FRPシート接着工		—			Y4999 レベル4
紫外線硬化型FRPシート設置					
EDD > 1 ±0 == T	0.2	m2			1/2012
FRPシート設置工					V0016 00
紫外線硬化型ポリエステル樹脂製FRPシート					
	0.2	m2			単第0 -0017 表
現場塗装工	0.2	1112			Y1G0325 レベル2
が変更な工					1100020 7 1772
	1	式			
塗装除去工					Y1G032501 レベル3
		_15			
刀 <b>犬</b> 冷哄到做工	1	式			Y4999 レベル4
湿式塗膜剥離工					14999
	249	m2			
塗膜剥離工 	210	1112			V0003 00
	249	m2			単第0 -0018 表
橋梁塗装工					Y1G032501 レベル3
	4	<u> </u>			
実₩≒国政	1	式			V1002250101 L & II 4
素地調整 【 2 種ケレン 】					Y1G03250101レベル4
	125	m2			
素地調整工	.20				F0000000102 00
2種ケレン					
	125	m2			

費目・工種・施工名称など	 数量	単位	単価	金額	備考
防食下地					Y1G03250102レベル4
【有機ジンクリッチペイント】					
	404				
/↑ ◇ T ↓ L	124	m2			F000000010 00
防食下地 有機ジンクリッチペイント					F0000000010 00
	124	m2			
下塗					Y1G03250102レベル4
【弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗】					
T20.10	249	m2			
下塗り 弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料,2層					F0000000011 00
	249	m2			
中塗	210				Y1G03250103レベル4
【弱溶剤形フッ素樹脂塗料中塗り】 淡彩色					
	124	m2			
中塗り 弱溶剤形ふっ素樹脂塗料 淡彩					F0000000012 00
	124	m2			
上塗 【弱溶剤形フッ素樹脂塗料上塗り】 淡彩色					Y1G03250104レベル4
,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	124	m2			
上塗り 弱溶剤形ふっ素樹脂塗料 淡彩					F0000000013 00
	124	m2			
橋梁付属物工	167	1112			Y1G0321 レベル2
	1	式			

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
舗装工					Y1G030402 レベル3
	1	式			
   樹脂モルタル舗装工	l l	IV.			Y1G03040211レベル4
【6mmを超え8mm以下】					110000402110 1704
IAIRIC - II A II A FNI	15	m2			
樹脂モルタル舗装工					F000000045 00
6mmを超え8mm以下					
	15	m2			
遊間処理工					Y1G032101 レベル3
		_15			
      目地材充填工	1	式			Y1G03210102レベル4
日地初元頃工   「特殊ウレタン樹脂】					116032101021/1/04
【SMジョイント 型 相当品】					
	6	m			
目地材充填					V0011 00
A2横目地・A2上流側巻込み伸縮部					
	2.3	m			単第0 -0019 表
目地材充填	2.0	111			V0111 00
A1・A2下流側巻込み伸縮部,A1地覆部					
					W
サルンは空光板で	3.7	m			単第0 -0020 表
排水装置補修工					Y1G032103 レベル3
	1	式			
排水装置補修工					Y1G03210302レベル4
【塩化ビニル管】					
	2				
		m			

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
排水装置補修工					V0121 00
	4	箇所			単第0 -0021 表
構造物撤去工		<u> </u>			Y1G0327 レベル2
	1	式			
構造物取壊し工	I	I∖			Y1G032706 レベル3
113-113-113-113-113-113-113-113-113-113					110002100 \$ 1770
		15			
コンカリート様性物理論!	1	式			Y1G03270601レベル4
コンクリート構造物取壊し 【有筋構造物,人力施工】					Y1GU327U6U1 D1 7 7 7 4
	0.02	m3			
構造物とりこわし工(無筋構造物)					SDT00031 00
人力施工					
	0.02	m3			単第0 -0023 表
<b>運搬処理工</b>					Y1G032716 レベル3
	1	式			
		Σν			Y1G03271601レベル4
【Co殼】					
	2 22	•			
 	0.02	m3			SPK22040142 00
KX 建加 Co 殼					01 1/22040 142 00
DID区間有り 運搬距離5.0km以下(4.5km超)					
加井、安納中	0.02	m3			単第0 -0024 表
収集・運搬費 【塗膜】					Y4999 レベル4
【笙跃】					
	1	回			

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
収集・運搬費					F0000000021 00
剥離塗膜					
	,	_			
±η, hη, / \	1	回			V4000074000 L & II 4
殼処分 【Co殼】					Y1G03271602レベル4
L CONX I					
	0.02	m3			
【直接工事費に含まれる処分費等】					#0041
					70005
コンクリート塊受入費					T9005 00
再生工場搬入					
	0.05	t			
殼処分	0.00				Y1G03271602レベル4
【塗膜】					
	249	kg			
【直接工事費に含まれる処分費等】					#0041
<b>塗膜処分費</b>					F0000000022 00
主庆た万英					1 000000022 00
	249	kg			
**直接工事費**					
#0020計=支給品等(材料),無償貸付					
技術管理費					Z0006
JX州J 6-4-15					20000

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
技術管理費					YZZ06 レベル2
	1	式			
技術管理費	I	エレ			YZZ06001 レベル3
1人間 日任員					12200001 12.1703
	1	式			
鉄筋探査工					Y4999 レベル4
下向き					
	0.04	m2			
鉄筋探査	0.04	1112			V0017 00
3,133311.22					
<b>サンフバナロ 井 ナ</b> ハ	0.04	m2			単第0 -0025 表
共通仮設費率分					Z0019
計算情報					
対象額					
<u>率</u> * * 共通仮設費計 * *					
六咫  X					
* *純工事費 * *					
現場管理費					
計算情報					
対象額					
率					

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
* *工事原価 * *					
40 65 TO TO TO TO					26.113.87
一般管理費率分					前払補正率
計算情報					
対象額					
計算情報					
対象額					当初請対額
率					当初対象額
一般管理費計					
* *工事価格 * *					
* * 消費税相当額 * *					
計算情報					
対象額					
率					
* *工事費計 * *					
1 I. +1/4. /D+T +1+ I I.					
* *契約保証費計 * *					

# 施工単価表

ひび割れ補修工(低圧注入工法)

S1020035

単第0 -0001 表

<u>修延べ延長25m未満の場合</u> 名称・規格など	数量	単位	単価	金額	1	<u>1</u> 構造物 構考	
	<u> </u>	+111	+ іщ	五 日共		用 ' う	
上水 放巴苗技	1.500	人					
	1.500						
付外IF耒貝	0.400						
	2.400	人					
並済作業昌							
普通作業員	4 000						
	1.800	人					
コレン州(グルロナポナン)、掛形							
可とう性注入用エポキシ樹脂	0.040	Lon					
E2420 相当品	0.040	kg					
	0.000	l.a.					
E380F 相当品	0.260	kg					
低圧注入器具							
はたたべい。 エポキシ用	4.000	本					
エがイン用	4.000	平					
					#09		
<b>叫</b> 种具	6	%			#03		
	0	/0					
* * * 単位当たり * * *	1	構造物					
		11372113					
A=2 【F】注入材(kg)			B=0.04 注/	入材の必要数量(kg/構造	<b>造物</b> )		
C=1 【F】シール材(kg)			D=0.19 シー	ール材の設計数量(kg/k	<i>,</i> <b></b>		
E=3 【F】低圧注入器具(個)			F=4 低。	王注人器具の必要数量(	個/構造物)		
= V Z INVICENT (IFI)			15.07		113/2 1/3/		

# 施工単価表

ひび割れ補修工(充てん工法)

S1020031

単第0 -0002 表

が 日本 (元 て70 エ727) 前修延べ延長20m未満の場合	31020031				<u> </u>	構造物
<u>名称・規格など</u>	数量	単位	単価	金額	備考	
土木一般世話役	0.850	人				
特殊作業員	1.300	人				
普通作業員	1.100	人				
ポリマーセメントモルタル マスターエマコS990 相当品	0.048	kg				
<b>諸雑費</b>	17	%			#09	
*** 単位当たり ***	1	構造物				
A=4 【F】充てん材(kg)			B=0.04 充てん	材の設計数量(kg/構	造物)	

# 施工単価表

断面修復工(左官工法)

S1020039

単第0 -0003 表

川川121女工 (工 ロ エ / ム <i>)</i> (姓然左し),。姓於院徳加田太今お)	51020039 复延べ体積0.1m3 <i>5</i>	, 上法の担合			年第0 -0003 衣 1	構造物	平11
別回じ復工(在日エ/云) 「 <u>鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理を含む) 修行</u> 名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考	<u> </u>	_ ヨリ
土木一般世話役	<u> </u>	<u> </u>	——————————————————————————————————————	<u>₩</u> 12	rm 9		
	2.300	人					
特殊作業員							
	3.800	人					
普通作業員	2.500	人					
	2.500						
ポリマーセメントモルタル							
左官工法用	0.001	m3					
諸雑費					#09		
	11	%					
   * * * 単位当たり * * *	1	構造物					
~~~ 単位当たり ~~~	l l	伸足物					
A=5 【F】断面修復材(m3)			B=0.001 断面修行	复材の設計数量(m3/4	量:告物)		
			71717	~ (			

当て板補強工

V0120

単第0 -0004 表

名称・規格など	数量	単位	単価	金額		当「
<u>台</u> 州・ 元 行 の で 元 行 は 日 か で 元 行 は 日 本 主 河 下	数里	- 単位	半洲	立		<b>=</b>
近接調査計測工	0.44	0			単第0-0005	衣
	0.11	m2				
					単第0-0006	<b>=</b>
芯出し調整工	0.44	0			早弟0-0006	रर
	0.11	m2				
   鋼桁孔明工					単第0-0007	<b>=</b>
動MJJJUPJ_L 	10	本			早年1-0007	रर
	10	— 华				
   補強部材取付工					単第0-0008	<b>±</b>
補強品物取り工   1部材当たり平均重量200kg以下	2	部材			半第0-0000	18
「印物日だり十均里里200kg以下 	2	Chda				
   高力ボルト本締工					単第0-0009	
同ハハルー本部工	10	本			<del>年</del> 第0-0003	1.8
	10	4				
 ピンテール仕上げ工					単第0-0010	表
	10	本			十分0 0010	10
	10					
SS400	0.011	t				
00400	0.011					
高力ボルト						
M22 × 70mm	2	組				
	_	, NA				
高力ボルト						
M22 × 60mm	8	組				
		,				
鋼板接着シール用エポキシ樹脂						
= 1.7	0.5	kg				
*** 単位当たり ***	1	橋				
. —						

近接調査計測工 V0018 V0018 単第0 ·

単第0 -0005 表

夕か、担ねかじ	数量	単位	単価	金額	
名称・規格など 技師 (A)		早1世	半1川	並	
	1	人			
技師 (C)	1	人			
橋りょう特殊工	2	人			
諸雑費	5	%			#01
*** 合計 ***	5	m2			
* * * 単位当たり * * *	1	m2			

芯出し調整工 V0019 単第

単第0-0006 表

10 名称・規格など 数量 単位 単価 金額 橋りょう世話役 人 1 橋りょう特殊工 人 4 普通作業員 人 6 諸雑費 #01 7 % \* \* \* 合計 \* \* \* 10 m2\* \* \* 単位当たり \* \* \* 1 m2

鋼桁孔明工 V0020 単第0 -0007 表

80 名称・規格など 数量 単位 単価 金額 橋りょう世話役 人 1 橋りょう特殊工 人 3 普通作業員 人 1 諸雑費 #01 25 % \* \* \* 合計 \* \* \* 80 本 \* \* \* 単位当たり \* \* \* 本 1

補強部材取付工

V0021

単第0 -0008 表

部材当たり平均重量200kg以下 名称・規格など	数量	単位	単価	金額	16
毎りょう世話役	<u> </u>	十四	<u></u> -∓  Щ	五五百只	THI 'セ
IN COLUMNIA	1	人			
橋りょう特殊工		ı			
	3	人			
普通作業員					
	1	人			
∸ V 1.1.4 ≠Þ					1104
諸雑費	22	%			#01
	22	70			
* * * 合計 * * *	16	部材			
* * * 単位当たり * * *	1	部材			

高力ボルト本締工

V0022

単第0-0009 表

-9/J/3//V I /干·////	V 0022				+310 0000 <del>1</del> 20	本	五(1)
名称・規格など	数量	単位	単価	金額	130 備考	————	<u> ヨリ</u>
橋りょう世話役	1	人					
橋りょう特殊工	3	<b>A</b>					
普通作業員	1	人					
<b>諸雑費</b>	17	%			#01		
*** 合計 ***	130	本					
* * * 単位当たり * * *	1	本					

ピンテール仕上げ工

V0023

単第0 -0010 表

250 名称・規格など 数量 単位 単価 金額 橋りょう特殊工 2 人 諸雑費 #01 41 % \* \* \* 合計 \* \* \* 本 250 \* \* \* 単位当たり \* \* \* 本

#### 頁0 -0021

### 施工単価表

支承アンカーエ ۷0220

単第0 -0011 表

(外) フガーエ	VUZZU				- 年第0 -0011 祝 1
名称・規格など	数量	単位	単価	金額	
チッピング (厚2cm以下)	0.04	m2			単第0-0012 表
現場溶接鋼桁補強	0.3	m			単第0-0013 表
補強部材取付工 1部材当たり平均重量200kg以下	1	部材			単第0-0008 表
鋼材 SS400	0.01	t			
副資材費	0.010	t			
鋼板接着シール用エポキシ樹脂 = 1.7	0.25	kg			
コンクリート削孔(さく岩機) 削孔深さ400mm以上600mm未満	1	孔			単第0-0014 表
アンカー工	1	本			単第0-0015 表
型枠 一般型枠 小型構造物	0.1	m2			単第0-0016 表
* * * 単位当たり * * *	1	橋			

チッピング(厚2cm以下)

SPK22040367

単第0 -0012 表

m2 当り 標準単価: 7,548.90000 単価(東京地区) 備考 代表機労材規格(積算地区) 構成比 単価(積算地区) 代表機労材規格(東京地区) 特殊作業員 特殊作業員 RTPC00001 RTPT00001 72.00% 普通作業員 RTPC00002 普通作業員 RTPT00002 10.30% 土木一般世話役 土木一般世話役 RTPC00009 9.45% RTPT00009 その他(労務) その他(労務) ER009 積算単価 積算単価 EP001 -(全ての費用) A=1

1 m 当り 標準単価: 12,778.0000 構成比 単価(東京地区) 備考 代表機労材規格(積算地区) 単価(積算地区) 代表機労材規格(東京地区) 橋りょう特殊工 橋りょう特殊工 RTPC00020 RTPT00020 69.00% 橋りょう世話役 橋りょう世話役 RTPC00021 RTPT00021 19.50% その他(労務) その他(労務) ER009 積算単価 積算単価 EP001 A=1 -(全ての費用)

コンクリート削孔(さく岩機) 削孔深さ400mm以上600mm未満

SPK22040111

単第0 -0014 表

孔 当り

1

械構成比: 5.08% 労務構成比: 代表機労材規格(積算地区)	89.75% 材 構成比	料構成比: 5.17% 単価(積算地区) │	方場単価構成比: 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.00% 0.	標準単価: 単価(東京地区)	1,843.20 備考
賃>空気圧縮機(エンジンコンプレッサ)	114772.00		三二十0亿成分的观节(未永远 <u>区)</u> 25気圧縮機	平岡(木水池區)	KTPC00011
ユスジニ Min (ー) フラフラフラフ ( ) 吐出量3.5~3.7m3/min	3.24%	-			KTPT00011
排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.24/0		3.5~3.7m3/min		100011
14山ガスが水主(お1,2次至午他/心無日			3.3 3.7    3.7    1111		
5 く岩機		-	さく岩機		MTPC00112
ハンドドリル(空圧式)	1.47%		ハンドドリル(空圧式)		MTPT00112
15kg級			15kg級		
TONGAY			TONGAVE		
- の他(機械)		2	その他(機械)		EK009
` ,			,		
殊作業員		l A	寺殊作業員		RTPC00001
t外TF耒貝	CO 040/	1	寸ク木TF耒貝		
	60.34%				RTPT00001
通作業員			普通作業員		RTPC00002
	14.06%	*			RTPT00002
	14.00%				KII 100002
二木一般世話役			上木一般世話役		RTPC00009
	8.71%				RTPT00009
- O /IF ( 774 44 )			7 A /L / W 75 \		EDOOO
その他(労務)			その他(労務)		ER009
					TTPC00013
 パトロール給油,2~4KL積載車給油	4.79%	'	<u>-</u>		TTPT00013
その他(材料)		7 -	その他(材料)		EZ009

コンクリート削孔(さく岩機)

SPK22040111

単第0 -0014 表

孔 当

械構成比: 代表	5.08%	9.75% 材 構成比	料構成比: 5.1   単価(積算地区)	7% 市場単価構成比: 0.00%	標準単価: 単価(東京地区)	1,843.200 備考
算単価	N 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	1143172 00	TIM (1897-00)	積算単価	十四(水水水)	EP001
A=4	削孔深さ400mm以上600mm未満					
	13338/// 2 100:::::::: //					

アンカーエ S2030057

単第0 -0015 表

アノガーエ	52030057				早年0-0010 衣		SIZZ
名称・規格など	数量	単位	単価	金額		本	当以
土木一般世話役	25.000	人					
特殊作業員	50.000	人					
普通作業員	25.000	人					
支承アンカー M24×415mm ナット・ワッシャー込	100.000	本					
無収縮モルタル プレミックスタイプ	0.010	m3					
諸雑費	4	%			#09		
*** 合計 ***	100	本					
* * * 単位当たり * * *	1	本					
A=1 アンカーボルト総本数 Q (本) C=0.01 無収縮モルタル使用量 (m3/1002	z)		B=47 【F】ア D=44 【F】無	ンカーボルト(本) 収縮モルタル(m3)			

型枠 SPK22040146 単第0 -0016 表

一般型枠 小型構造物 m2 当り 標準単価: 7,866.70000 材料構成比: 0.00% 市場単価構成比: 0.00% 100.00% 単価(東京地区) 備考 代表機労材規格(積算地区) 構成比 単価(積算地区) 代表機労材規格(東京地区) 型わく工 型わく工 RTPC00010 RTPT00010 45.15% 普通作業員 RTPC00002 普通作業員 RTPT00002 30.47% 土木一般世話役 土木一般世話役 RTPC00009 11.34% RTPT00009 その他(労務) その他(労務) ER009 積算単価 積算単価 EP001 一般型枠 B=2 小型構造物 A=1 -(全ての費用) C=1

FRPシート設置工

V0016

単第0 -0017 表

<u>紫外線硬化型ポリエステル樹脂製FRPシート</u>					0.2 m2 当り
名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
紫外線硬化型ポリエステル樹脂製FRPシート	0.2	m2			
PDプライマー 5kg/缶【1液性】	1	缶			
MGパテ (#7GA)20kg/缶【2液性】	1	個			
硬化剤 (カメヤックM)1kg/個 MGパテ用	1	缶			
ウルトラパッチペースト 200g/缶	1	缶			
土木一般世話役	1	人			
特殊作業員	1	人			
普通作業員	1	人			
雑材 アセトン・ウエス・ヘラ・容器 等	1	式			
器具損料 UV照射装置レンタル,発電機など	1	式			
*** 合計 ***	0.2	m2			
*** 単位当たり ***	1	m2			

塗膜剥離工 V0003

単第0 -0018 表

名称・規格など 数量 単位 単価 金額 備考 塗膜剥離剤塗布・塗膜除去 m2 1 廃材回収・積込 0.5 m2 塗膜剥離剤 ネオリバー泥パック 相当品 1.07 kg \* \* \* 単位当たり \* \* \* 1 m2

目地材充填

V0011

単第0 -0019 表

2横目地・A2上流側巻込み伸縮部	粉具	出仏	単価	<b>今</b> 宛	
名称・規格など 高機能止水材	数量	単位	早1叫	金額	備考
メジエイドMA30	6	m			
シール材 シリコン系	3.3	L			
維品	5	%			#02
土木一般世話役	1	人			
特殊作業員	2	人			
普通作業員	2	人			
ハンドカッター損料	1	B			
発電機損料	1	日			
電動ブレーカー損料	1	日			
ダンプトラック損料	1	日			
諸雑費	10	%			#01
* * * 合計 * * *	6	m			

目地材充填

V0011

単第0 -0019 表

だけた。 横目地・A2上流側巻込み伸縮部	V0011				年第0 -0019 衣 6 m	当
ゼヤ元頃 横目地・A2上流側巻込み伸縮部 名称・規格など	数量	単位	単価	金額	6 m 備考	
* * * 単位当たり * * *	1	m				

目地材充填

V0111

単第0 -0020 表

1・A2下流側巻込み伸縮部 , A1地覆部	W. =	- N/ /1	W /#	A +T	
名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
高機能止水材 メジエイドMA50	6	m			
シール材 シリコン系	9	L			
雑品	5	%			#02
土木一般世話役	1	人			
特殊作業員	2	人			
普通作業員	2	人			
ハンドカッター損料	1	日			
発電機損料	1	日			
電動ブレーカー損料	1	В			
ダンプトラック損料	1	日			
諸雑費	10	%			#01
*** 合計 ***	6	m			

#### 頁0 -0033

### 施工単価表

目地材充填

V0111

単第0 -0020 表

14877 元49 1・A2下流側券込み伸縮部 - A1th覆部	V0111			単第0 -0020 表 6		
目地付允頃 1・A2下流側巻込み伸縮部,A1地覆部 名称・規格など	数量	単位	単価	金額		m <u></u>
* * * 単位当たり * * *	1	m				

#### 頁0 -0034

### 施工単価表

排水装置補修工

V0121

単第0 -0021 表

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	4 箇所 当   備考
<u> </u>	<u> </u>	<b>一</b>	干Щ	亚锐	単第0-0022 表
<b>倘米_排小目</b> 故且					半年50-0022 衣
	2	m			
LIL 1.55					
排水管					
VP 50	4	本			
接着受口片受直管					
排水管					
90°エルボ 50	4	個			
塩化ビニル管継手					
インクリーザー 50-60	4	個			
1279-9- 30-00	4	旭			
		***			
* * * 合計 * * *	4	箇所			
* * * 単位当たり * * *	1	箇所			

橋梁\_排水管設置

SPK22040406

単第0 -0022 表

恂朱_排小目改且	SPNZ	2040406	半年(1)	JU22 रू	
W 1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-	<b>77</b> 40%	w1###	ov	1	m 当り
機械構成比: 20.01% 労務構成比: 代表機労材規格(積算地区)	77.43% 材	料構成比: 2.5 単価(積算地区)	6% 市場単価構成比: 0.00%	標準単価: 単価(東京地区)	5,440.70000 備考
高所作業車 トラック架装リフト・ブーム型 幅広デッキタイプ 作業床高さ10~12m未満	20.01%	干咖(恒升地区)	高所作業車 トラック架装リフト・ブーム型 幅広デッキタイプ 作業床高さ10~12m未満		KTPC00068 KTPT00068
特殊作業員	25.00%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	20.34%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	15.93%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
   普通作業員 	15.88%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	2.56%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価 			積算単価		EP001
 A=1 足場無し					

橋梁\_排水管設置

単第0 -0022 表

m 当り

機械構成比:	20.01%	77.43% 权 構成比	/料構成比: 2.5 │ 単価(積算地区)	56% 市場単価構成比: 代表機労材規格(	0.00%	標準単価:単価(東京地区)	5,440.70000 備考
代表	<b>長機労材規格(積算地区)</b>	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(	(東京地区)	単価(東京地区)	備考

構造物とりこわし工(無筋構造物)

SDT00031

単第0 -0023 表

、力施工 (無筋構造物)	30100031				1	m3 当
名称・規格など	数量	単位	単価	金額		
名称・規格など 昼間_無筋構造物【手間のみ】 人力施工 時間的制約なし 諸雑費	1.000	m3				
諸雑費	1	式				
*** 単位当たり ***	1	m3				
A=1 昼間施工 D=1 時間的制約なし			B=2 人力施二			

単第0 -0024 表

殻運搬 Co殻 SPK22040142 DID区間有り 運搬距離5.0km以下(4.5km超)

			26% 市場単価構成比:	0.00%	標準単価:	4,082.70000
代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格	张(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	19.63%		ダンプトラック[オンロー 2t積級 (タイヤ損耗費及び補修	_		MTPC00016T1 MTPT00016T1
運転手(一般)	71.11%		運転手(一般)			RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	9.26%		軽油1.2号パトロール給油	1		TTPC00013 TTPT00013
積算単価 			積算単価			EP001
A=3 舗装版破砕 C=2 DID区間有り E=1 -(全ての費用)				☑(小規模土工) 蛙5.0km以下(4.5km超)		

頁0 -0038

当り

**鉄筋探査** V0017

単第0 -0025 表

<b>以别不且</b>	V0017				- 単第0 -0025 祝 - <u>18 m2 当り</u>
名称・規格など	数量	単位	単価	金額	18 m2 当り 備考
技師 (A)	1	人			
技師 (B)	2	人			
技師 (C)	2	人			
諸維費	5	%			#01
* * * 合計 * * *	18	m2			
*** 単位当たり ***	1	m2			

#### 総括情報表

更回数	0	凡例
i用単価地区 -価適用日	59 三原市	Co・・・コンクリート As・・・アスファルト DT・・・ダンプトラック BH・・・バックホウ
训业通用口	00-05.01.01(0)	CC・・・クローラクレーン TC・・・トラッククレーン
		RTC・・・ラフテレーンクレーン
経費体系	1 公共(一般)	
	当世代 前世代	
	41 橋梁保全工事	
: T :工地域・工事場所区分	00 補正なし	
!興補正区分	00 補正なし	
!休補正区分	00 補正なし	
場事務所等の貸与区分	00 補正なし	
C T補正区分	00 補正なし   00 補正なし	
·期補正係数 〈急工事区分	00 補止なり	
:总工事区力  払金支出割合区分	00   通常工事 0 / 10	
!約保証区分	01 金銭的保証(0.04%)	
	導員等の現場労働者にかかる経費として,労務費のほか各種経費(法定福利	
	: , 安全訓練等に要する費用等)が必要であり , 本積算ではこれらを現場管理! 	<b>費等</b>
一部として率計上してい	ବ୍	

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
築堤・護岸					Y1A01 レベル1
	1	式			
根固め工	I	I\			Y1A0109 レベル2
MH V Z					7772
<b>佐</b> 娄十丁	1	式			Y1A010901 レベル3
作業土工					Y1A010901 レベル3
	1	式			
床掘り					Y1A01090102レベル4
【土砂】					
	6	m3			
床掘り					SPK22040015 00
土砂 上記以外(小規模)					
	6	m3			単第0 -0001 表
埋戻し		1110			Y1A01090103レベル4
【土砂】					
	40				
埋戻し	10	m3			SPK22040020 00
土砂					- C. N.E. 20 100 20 00
上記以外(小規模)					
	10	m3			単第0 -0002 表
土材料					Y4999 レベル4
	20	m3			

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
購入土					F000000001 00
	20	m3			
人 一	20	IIIO			Y1A010108 レベル3
///					
上小饮室棚	1	式			V4404040000 L & II 4
土砂等運搬 【土砂】					Y1A01010802レベル4
	20	m3			
土砂等運搬					SPK22040002 00
小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む)					
DID区間無し 距離4.5km以下(3.5km超)	20	m3			単第0 -0003 表
残土等処分	20	1110			Y1A01010803レベル4
   【直接工事費に含まれる処分費等】	20	m3			#0041
「処分費等」の取扱いによる					#0041
投棄料					T9003 00
	20	m3			
根継工					Y1A010903 レベル3
	4	<del></del>			
	1	式			Y4999 レベル4
11X mt					17000
	7	m3			

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
根継コンクリート					SPK22040144 00
無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB					
バックホウ(クレーン機能付)打設					
	7	m3			単第0 -0004 表
型枠					SPK22040146 00
一般型枠					
鉄筋・無筋構造物					
	18	m2			単第0 -0005 表
埋戻しコンクリート					SPK22040144 00
無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB					
バックホウ(クレーン機能付)打設					
	2	m3			単第0 -0006 表
全工種共通仮設					Y1J01 レベル1
	1	式			
仮設工					Y1J0101 レベル2
		15			
l on to the last	1	式			V4 1040404
土留・仮締切工					Y1J010104 レベル3
	_	<u> -1</u> -			
+ 0 =	1	式			V4 1040404401 o 11 4
土のう					Y1J01010419レベル4
製作・設置					
	47	代			
ナ刑十のる制作・57字/ロば7字)	17	袋			SHD10003 00
大型土のう製作・設置(BH設置)					SHD10003 00
	17	袋			単第0 -0007 表
大型土のう撤去	17	衣			学第0 -0007 校 SHD10011 00
作業半径 6m以下					וויסועווט טו
	17	袋			単第0 -0009 表
	17	衣			干物() -0003 仅

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
水替工					Y1J010106 レベル3
	1	<del></del>			
ポンプ排水	1	式			Y1J01010601レベJレ4
ポンプポポー 排水量 0以上40未満 (m3/h)					11301010001   7704
14.27 = 0.27 = 102(1/4) (1110/11)					
	3	日			
ポンプ設置・撤去					SHD10037 00
	1	) 箇所			単第0-0011 表
ポンプ運転	ı	四71			<del>1   1   1   1   1   1   1   1   1   1</del>
排水量 0以上40未満 (m3/h)					0.00000
作業時排水					
	3	日			単第0 -0013 表
仮水路工					Y1J010108 レベル3
	1	式			
暗渠排水管	•				Y1J01010803レベル4
1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	20	m			CDV22040004 00
暗渠排水管 据付・撤去 波状管及び網状管 200~400mm					SPK22040084 00
シングル 合成樹脂排水材 呼び径300mm					
2 2 7 7 F F F F F F F F F F F F F F F F	20	m			単第0 -0016 表
交通管理工					Y1J010121 レベル3
	4	<del></del>			
	1	式			Y1J01012101レベJレ4
人吧 <b>奶</b> 守言 佣只					110010121010101777
	4	人			

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
交通誘導警備員B	<del>x</del>	712	— 1Щ	775 HX	R0369 00
\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\					
	4	人			
**直接工事費**					
#0020計=支給品等(材料),無償貸付					
, ,					
共通仮設費率分					Z0019
計算情報					
対象額					
<u>率</u> * * 共通仮設費計 * *					
* * 共通収設資計 * *					
* * 純工事費 * *					
現場管理費		+			
計算情報					
対象額					
率					
* * 工事原価 * *					
一般管理費率分					前払補正率
計算情報 対象額					
対象額					
率					

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	 備考
契約保証費	741			 
計算情報				
対象額				当初請対額
率				当初対象額
一般管理費計				
* * 工事価格 * *				
工乎I艸III				
* * 消費税相当額 * *				
計算情報				
╽				
本*******************************				
* * _ 事實計 * *				
* * 契約保証費計 * *				
NAME OF THE OWNER O				

床掘り SPK22040015 単第0 -0001 表

土砂 上記以外(小規模) 当り 機械構成比: 21.91% 労務構成比: 7.19% 市場単価構成比: 標準単価: 2,000.30000 70.90% 材料構成比: 0.00% 代表機労材規格(東京地区) 単価(東京地区) 代表機労材規格(積算地区) 構成比 単価(積算地区) 備考 バックホウ(クローラ型) バックホウ(クローラ型) MTPC00083 後方超小旋回型・排2 後方超小旋回型・排2 MTPT00083 21.91% 山積0.28/平積0.2m3 山積0.28/平積0.2m3 運転手(特殊) RTPC00006 運転手(特殊) RTPT00006 38.51% 普通作業員 RTPC00002 普通作業員 32.39% RTPT00002 軽油 軽油1.2号パトロール給油 TTPC00013 パトロール給油,2~4KL積載車給油 TTPT00013 7.19% 積算単価 積算単価 EP001 土砂 B=5 上記以外(小規模) A=1 E=1 -(全ての費用)

埋戻し 土砂

単第0 -0002 表

SPK22040020 上記以外(小規模) 当り m3

幾械構成比: 10.54% 労務構成比:		料構成比: 3.85		0.00%	標準単価:	3,539.80000
代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格	(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	9.89%	•	「ックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3			MTPC00083 MTPT00083
タンパ及びランマ ランマ 質量60~80kg	0.65%		タンパ及びランマ タンパ及びランマ 質量60~80kg			MTPC00048 MTPT00048
普通作業員	48.85%		<b>普通作業員</b>			RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	19.39%	!	寺殊作業員			RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	17.37%	;	重転手(特殊)			RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	3.24%	· •	怪油1.2号パトロール給油			TTPC00013 TTPT00013
ガソリン, レギュラー スタンド渡し, スタンド給油	0.61%		ガソリンレギュラースタン	ソド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価		;	責算単価			EP001
A=5 上記以外(小規模) D=1 -(全ての費用)			B=1			

埋戻し SPK22040020 単

単第0 -0002 表

上記以外(小規模) 1 m3 当12 機械構成比: 10.54% 労務構成比: 85.61% 材料構成比: 3.85% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 3.539.8000 代表機労材規格(積算地区) 代表機労材規格(東京地区) 増価(東京地区) 備考
代表機労材規格(積算地区) 構成比 単価(積算地区) 代表機労材規格(東京地区) 単価(東京地区) 備考

土砂等運搬

SPK22040002

単第0 -0003 表

小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離4.5km以下(3.5km超) 当り 市場単価構成比: 標準単価: 2.855.00000 材料構成比: 9.26% 0.00% 代表機労材規格(積算地区) 単価(積算地区) 代表機労材規格(東京地区) 単価(東京地区) 備考 構成比 ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] MTPC00016T1 2t積級 19.63% 2t積級 MTPT00016T1 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む) (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む) 運転手(一般) 運転手(一般) RTPC00007 RTPT00007 71.11% 軽油 軽油1.2号パトロール給油 TTPC00013 パトロール給油,2~4KL積載車給油 9.26% TTPT00013 積算単価 積算単価 EP001 バックホウ山積0.13m3(平積0.1m3) A=2 小規模 B=6 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し D=1F=22 距離4.5km以下(3.5km超)

根継コンクリート

SPK22040144

単第0 -0004 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB バックホウ(クレーン機能付)打設 1 m3 当り機械構成比: 4,44% 労務構成比: 37,63% 材料構成比: 57,93% 市場単価構成比: 0,00% 標準単価: 28,884,00000

		<b>材料構成比: 57.93</b> 9		標準単価:	28,884.0000
代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付)			バックホウ		KTPC00006
山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t	4.19%		[クローラ型クレーン付]		KTPT00006
排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音			排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	11.11%	!	持殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	10.09%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	7.32%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	6.89%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	55.99%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.83%	i	軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

根継コンクリート SPK22040144 単第0 -0004 表 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB バックホウ(クレーン機能付)打設 m3 当り 標準単価: 28,884.00000 構成比 単価(積算地区) 代表機労材規格(東京地区) 単価(東京地区) 備考 代表機労材規格(積算地区) その他(材料) その他(材料) EZ009 積算単価 積算単価 E9999 無筋・鉄筋構造物 バックホウ(クレーン機能付)打設 B=2 A=1 C=2 F=2 18-8-40BB 一般養生 J=1 K=1 - (全ての費用)

型枠 SPK22040146

単第0 -0005 表

型枠	SPK2	22040146	単第0	-0005 表	
一般型枠	鉄筋・無筋構造	:物		1	m2 当り
機械構成比: 0.00% 労務構成比:	100.00% 材	·料構成比: 0.0	00% 市場単価構成比: 0.00%	標準単価:	8,707.90000
代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工		,	型わく工		RTPC00010
	47.44%				RTPT00010
普通作業員			普通作業員		RTPC00002
	24.80%				RTPT00002
40 111 457 / 15					
土木一般世話役			土木一般世話役		RTPC00009
	9.07%				RTPT00009
   その他(労務)			   その他(労務)		ER009
ての他(方務)			ての他(カ務)		EKUU9
					EP001
1969T 1 Iba			INCOME IN THE		
A=1 一般型枠			B=1 鉄筋・無筋構造物		
C=1 -(全ての費用)					
	1		I and the second		I

埋戻しコンクリート

SPK22040144

単第0 -0006 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB バックホウ(クレーン機能付)打設 1 m3 当り 機械構成比: 37.63% 材料構成比: 57.93% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 28.884.0000

		<b>才料構成比: 57.9</b> 3		0.00%	標準単価:	28,884.00000
代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東	東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付)			バックホウ			KTPC00006
山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t	4.19%		[クローラ型クレーン付]			KTPT00006
排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音			排ガス型(第2次)山積0.8㎞	3吊2.9t		
その他(機械)			その他(機械)			EK009
 特殊作業員			特殊作業員			RTPC00001
	11.11%					RTPT00001
#\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\			*\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\			DTDOOOOO
普通作業員	10.09%		普通作業員			RTPC00002 RTPT00002
	10.03/0					K11 100002
土木一般世話役			土木一般世話役			RTPC00009
	7.32%					RTPT00009
運転手(特殊)			運転手(特殊)			RTPC00006
	6.89%					RTPT00006
フの(4)(24分)			フの川(兴安)			FDOOD
その他(労務)			その他(労務)			ER009
レディーミクストコンクリート指定品			生コンクリート			TTPCD0010
呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	55.99%		高炉 24-12-25(20) W/C 5	5%		TTPT00343
, , ,						
軽油			軽油1.2号パトロール給油			TTPC00013
パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.83%					TTPT00013

埋戻しコンクリート SPK22040144 単第0 -0006 表 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB バックホウ(クレーン機能付)打設 m3 当り 標準単価: 28,884.00000 構成比 単価(積算地区) 代表機労材規格(東京地区) 単価(東京地区) 備考 代表機労材規格(積算地区) その他(材料) その他(材料) EZ009 積算単価 積算単価 E9999 無筋・鉄筋構造物 バックホウ(クレーン機能付)打設 A=1 B=2 C=2 F=2 18-8-40BB 一般養生 J=1 K=1 - (全ての費用)

大型土のう製作・設置(BH設置)

SHD10003

単第0 -0007 表

(至工の)役件 版画(50版画)	011210000				<u>10 袋 当</u>
名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.278	人			1*0.278
特殊作業員	0.278	人			1*0.278
普通作業員	0.278	人			1*0.278
1t土のう 丸型,径110cm×長108cm	10.000	枚			
機-28_バックホウ運転(賃料) クレーン付2.9t吊 山積0.8m3 低騒音3次	0.278	日			単第0-0008 表
<b>諸雑費</b>	4	%			#09
*** 合計 ***	10	袋			
*** 単位当たり ***	1	袋			
A=1 1t土のう(丸型,径110cm×長108c	m)				

機-28\_バックホウ運転(賃料)

S9035

単第0 -0008 表

				1	B	当
数量	単位	単価	金額	備考		
1.00	人					
98.00	L					
1.39	供用日					
1	式					
1	日					
騒音3次		B=98 軽油消 D=1.39 機械賃	費量(L/日) 料数量(供用日/日)			
	98.00 1.39	1.00 人 98.00 L 1.39 供用日 1 式 1 日	1.00 人 98.00 L 1.39 供用日 1 式 1 日  ( 日	1.00 人 98.00 L 1.39 供用日 1 式 1 日	数量     単位     単価     金額     備考       1.00     人       98.00     L       1.39     供用日       1     式       1     日       騒音3次     B=98     軽油消費量(L/日)	数量     単位     単価     金額     備考       1.00     人       98.00     L       1.39     供用日       1     式       1     日       騒音3次     B=98     軽油消費量(L/日)

大型土のう撤去

SHD10011

単第0 -0009 表

作業半径 6m以下 10 名称・規格など 数量 単位 単価 金額 備考 土木一般世話役 0.069 人 1\*0.069 特殊作業員 人 0.069 1\*0.069 機-28\_バックホウ運転(賃料) 単第0-0010 表 クレーン付2.9t吊 山積0.8m3 低騒音3次 0.069 日 諸雑費 式 1 \* \* \* 合計 \* \* \* 袋 10 \* \* \* 単位当たり \* \* \* 袋 1 作業半径 6m以下 A=1

機-28\_バックホウ運転(賃料)

S9035

単第0 -0010 表

レーン付2.9t吊 山積0.8m3 低騒音3次					1	B	当
名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考		
運転手(特殊)	1.00	人					
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	74.00	L					
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	1.26	供用日					
諸雑費 	1	式					
* * * 単位当たり * * *	1	日					
A=21 クレーン付2.9t吊 山積0.8m3 低 C=1 運転労務数量(人/日)	騒音3次		B=74 軽油消 D=1.26 機械賃	費量(L/日) 料数量(供用日/日)			

### 頁0 -0021

# 施工単価表

ポンプ設置・撤去

SHD10037

単第0 -0011 表

<u> </u>	ur. —			· · · · ·	
名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.500	人			
特殊作業員	0.100	人			
普通作業員	2.000	人			
機-28_バックホウ運転(賃料) クレーン付2.9t吊 山積0.8m3 排対2次	0.500	日			単第0-0012 表
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	箇所			

機-28\_バックホウ運転(賃料)

S9035

単第0 -0012 表

。-20_/(ソファンノ建寺A(負 44) レーン付2.9t吊 山積0.8m3 排対2次	39033				1	日 当
名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考	
運転手(特殊)	1.00	人				
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	69.00	L				
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	1.16	供用日				
諸雑費	1	式				
* * * 単位当たり * * *	1	日				
A=12 クレーン付2.9t吊 山積0.8m3 排 C=1 運転労務数量(人/日)	対2次		B=69 軽油消費 D=1.16 機械賃	費量(L/日) 料数量(供用日/日)		

ポンプ運転

S1050031

単第0 -0013 表

	\\\ \++n≥				平 第 0 - 0 0 1 3 · 衣
排水量 0以上40未満 (m3/h) 作業 名称・規格など	等時排水 数量	単位	単価	金額	1 日 当り   備考
特殊作業員	<u> </u>	<u> </u>	<u>∓</u>	亚识	MH '5
	0.140	人			
		, ,			
建設用ポンプ(水中ポンプ)運転					単第0-0014 表
口径150mm, 揚程15m	1.000	日			
11.0kw   機-16_発動発電機運転					単第0-0015 表
機・10_光勤光电機建型   ディーゼル25kVA	1.000	日			平第0-0015 夜 
排出ガス対策型2次基準	1.000	Н			
諸雑費					#09
	3	%			
* * * 単位当たり * * *	1	日			
~~~ 単位当たり ~~~	· '				
A=1 排水量 0以上40未満 (m3/h)			B=1 作業時持	非水	
	1	l .	1		L .

建設用ポンプ(水中ポンプ)運転

S9000045

単第0 -0014 表

□径150mm, 揚程15m 1 名称・規格など <賃>建設用ポンプ(水中ポンプ) □径150mm, 揚程15m 11.0kw 諸雑費	1.0kw 数量 1.20	単位 供用日	単価	金額	1 	 当り
<賃>建設用ボンブ(水中ボンブ)   口径150mm,揚程15m   11.0kw						_
諸雑費						
	1	式				
*** 単位当たり ***	1	日				
A=7 口径150mm, 揚程15m			B=1.2 機械賃料	科数量(供用日/日)		

機-16\_発動発電機運転

S9469

単第0 -0015 表

版-10_光到光电像建拟	59469				甲第0-0013 农	_	
ディーゼル25kVA 排出	ガス対策型2次	基準			1	日	当り
名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考		
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	26.00	L			110		
<賃>発動発電機(ディーゼル発電機) 定格容量25kVA 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	1.20	供用日					
諸雑費	1	式					
*** 単位当たり ***	1	日					
A=6 ディーゼル25kVA C=1.2 機械賃料数量(供用日/日)			B=26 燃料消 D=3 排出ガ	貴量(L/日) ス対策型2次基準			

暗渠排水管 単第0 -0016 表 SPK22040084 据付・撤去 波状管及び網状管 200~400mm シングル 合成樹脂排水材 呼び径300mm 当り 機械構成比: 0.00% 市場単価構成比: 標準単価: 労務構成比: 材料構成比: 90.86% 4.084.30000 9.14% 0.00% 代表機労材規格(積算地区) 単価(積算地区) 代表機労材規格(東京地区) 単価(東京地区) 備考 構成比 普通作業員 普通作業員 RTPC00002 RTPT00002 6.34% 土木一般世話役 土木一般世話役 RTPC00009 RTPT00009 2.80% 合成樹脂排水材(高密度ポリエチレン管) TTPC00191 暗渠排水管 <シングル構造>内面波状管(有孔・無孔) 90.86% 波状管 呼び径300mm TTPT00191 呼7 X 7 3 0 0 mm 高密度ポリエチレン管(シングル構造) 積算単価 積算単価 E9999 B=2 A=3 据付・撤去 波状管及び網状管 C=2 D=35 シングル 合成樹脂排水材 呼び径300mm 200 ~ 400mm 継手材料費要 G=2 期間3ヶ月未満(損料率0.2) F=1 現場の状況による材料損料率の率乗算 -(全ての費用) H=0 I=1 【管材料単価】 管材料単価(円) \* ( 材料損料率 + ( 材料損料率 \* 現場状況による材料損料率の率乗算 ) )

数量総括表 (市道明神12号線2号橋梁)

#### 1.1 補修数量総括表

	明仲12万禄2万代		T				
レベル1 エ事区分		レベル3 種別	レベル 4 細 別	レ ベ ル 5 規 格	単 位	数量	備考
橋梁保全工事	構造物補修工	ひびわれ補修工	低圧注入工法	エポキシ樹脂系1種 延べ延長	m	0. 4	
		低圧注入工法	(ひびわれ注入工)	ひびわれ注入工 1構造物当り延べ延長	m	0.4	
				シール材 エポキシ樹脂系	kg	0. 19	
				注入材 エポキシ樹脂系1種	kg	0.04	
				注入器 低圧注入器	個	4	設置間隔:250mm間隔
		ひびわれ補修工	充てん工法	ポリマーセメント系 延べ延長	m	0. 3	
		充てん工法	(ひびわれ充填工)	ひびわれ充填工 1構造物当り延べ延長	m	0. 3	
				充填材 ポリマーセメント系	kg	0. 04	
			殼運搬	コンクリート構造物	$m^3$	-	運搬処理工にて計上
			殼処分	がれき類	$m^3$	-	運搬処理工にて計上
					t	-	運搬処理工にて計上
		断面修復工	左官工法	ポリマーセメントモルタル	m <sup>3</sup>	0. 001	
		左官工法		鉄筋ケレン・防錆処理を含む	III	0.001	
				左官工法 1構造物当り延べ体積	$m^3$	0. 001	
			殼運搬	コンクリート構造物	$m^3$	-	運搬処理工にて計上
			殼処分	がれき類	$m^3$	-	運搬処理工にて計上
					t	_	運搬処理工にて計上

レベル1		レベル3	レベル4	レベル5	単位	数量	
工事区分	-	種別	細別	規格			и <del>н</del>
	橋梁補修工	桁補強工	近接調査計測工		m <sup>2</sup>	0. 11	
		当て板補強	芯出し調整工	2種ケレン	m <sup>2</sup>	0.11	
			鋼板孔明工	φ 24.5mm SS400 t=10mm 水平および下向き	本	6	
			L#26 #511 #5 / 1	φ 24.5mm SS400 t=9mm 水平および下向き	本	4	-
			補強部材取付工	1部材当り平均質量が200kg以下	部材	2	平均質量:6kg
			鋼材	L-175 × 175 × 12 SS400	kg	11	
				合計鋼材質量	kg	11	
				TCB S10T M22 × 70	本	2	
				TOD 0407 NO. 00	kg	1	
				TCB S10T M22 × 60	本	8	
			± , , , , , , , , ,		kg	4	
			高力ボルト本締工	TCB S10T M22	本	10	
			ピンテール仕上げ工		本	10	#FI IF 16 Ht 1 1 - 1
			鋼板塗装		m <sup>2</sup>	-	現場塗装工にて計上
			シール材	鋼板接着シール用エポキシ樹脂系 $\gamma=1.7$	m	2. 0	
					kg	0. 4	
				材料合計(ロス込)	kg	0. 5	
	橋梁補修工	支承アンカーエ		t=550mm 鉄筋構造物 人力施工	m <sup>3</sup>	-	構造物取壊し工にて計上
			鉄筋探査工	下向き	m <sup>2</sup>	-	構造物取壊し工にて計上
			チッピング	厚2cm以下	$m^2$	0. 04	
			現場溶接工	すみ肉溶接 脚長6mm	m	0. 3	溶接延長6mm換算
			補強部材取付工	1部材当り平均質量が200kg以下	部材	1	平均質量:10kg
			鋼材	SS400 t=20mm	kg	10	
				合計鋼材質量	kg	10	
			シール材		m	0. 2	
				鋼板接着シール用エポキシ樹脂系	kg	0. 12	支承アンカー取付1.5.7
					kg	0. 13	支承アンカー取付1.5.11
			_ > 6	材料合計	kg	0. 25	
			コンクリート削孔工 電動式コアボーリングマ	アンカー材径30mmを超え43mm以下,	孔	1	
			シン	削孔長500mm以下	,,,	•	
			アンカーエ	アンカー材径25mmを超え40mm以下,下向き	本	1	
			アンカー材	D24 × 415	本	1	
			無収縮モルタルエ	プレミックスタイプ	$m^3$	0. 01	
			型枠	一般型枠 小型構造物	$m^2$	0. 1	
			殻運搬	コンクリート構造物	$m^3$	-	運搬処理工にて計上
			殼処分	がれき類	$m^3$	-	運搬処理工にて計上
					t	-	運搬処理工にて計上
			副資材費		式	1	

レベル1	1 5 1 42 C 2 1 1 L C C		レベル4	レベル 5			_
エ事区分	レベル2 エ 種	レベル3 種別	レベル4   細別	レ ベ ル 5   規 格	単 位	数量	備考
	現場塗装工	塗膜除去工	湿式塗膜剥離工	湿式塗膜剥離剤工法	m <sup>2</sup>	249	2回を想定
		湿式塗膜剥離剤	湿式塗膜剥離剤	湿式塗膜剥離剤ロス込)	kg	267	標準塗布量:1.0kg/m²
			廃材の回収・積込		m <sup>2</sup>	125	
			剥離剤および塗料かす運搬工			1	
					kg	249	メーカー聞取り参考値:2.0kg/m2
	現場塗装工	塗装塗替え工,	素地調整	2種ケレン	m <sup>2</sup>	125	
		支承防錆工	接触面塗装 防食下地	有機ジンクリッチペイント	m <sup>2</sup>	0. 1	標準塗布量:600g/m²×1層
		Rc-Ⅱ塗装系	外面塗装 防食下地	有機ジンクリッチペイント	m <sup>2</sup>	124	標準塗布量:600g/m²×1層
			外面塗装 下塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗	m <sup>2</sup>	249	標準塗布量:200g/m²×2層
			外面塗装 中塗	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料用中塗	m <sup>2</sup>	124	標準塗布量:140g/m²
			外面塗装 上塗	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料上塗	m <sup>2</sup>	124	標準塗布量:120g/m <sup>2</sup>

レベル1		レベル3	レベル4	レ . ベ ル . 5	単位	五 数 量	備	考
工事区分	工種	種 別	細 別	規格		- <u>"</u>	VH1	
	道路維持修繕工		紫外線硬化型FRPシート設置エ		m <sup>2</sup>	_		
		FRPシート設置エ	• •	紫外線照射なし 区分B	m <sup>2</sup>	_		
				紫外線照射なし 区分C	m <sup>2</sup>	-		
				紫外線照射あり 区分A'	m <sup>2</sup>	0. 1		
				紫外線照射あり 区分B'	m <sup>2</sup>	0. 1		
				紫外線照射あり 区分C'	$m^2$	_		
					計 m <sup>2</sup>	0. 2		
	道路維持修繕工	舗装工	樹脂モルタル舗装工	6mm超え8mm以下	m <sup>2</sup>	15. 3		
		遊間処理工	A2横目地・A2上流側巻	込み伸縮部	m	2. 3		
		目地材充填	A1・A2下流側巻込み伸	縮部,A1地覆部	m	3. 7		
	橋梁付属物工	排水装置補修工	排水管流心延長		m	2. 0		
	1100 100 100 100 100 100 100 100 100 10	塩化ビニル管	排水管	VP50A(S付き)	m	0.8		
			N N E	VP50A	m	0.8		
			持出ニップル	VP50A用	個	4		
			90°エルボ	VP50A	個	4		
			30 T/V/N	VF30A	旭	4		
	構造物撤去工	構造物取壊しエ	<del>姚</del> 数 探 木 工	下向き	m <sup>2</sup>	0. 04		
	<b>博垣彻撤</b> 五工	博垣初取場し工						
			構造物とりこわしエ	鉄筋構造物 人力施工	m <sup>3</sup>	0. 02		
			4.5 ATT 1/2					
		運搬処理工	殼運搬	コンクリート構造物 人力積込	m <sup>3</sup>	0. 02		
			殼処分	がれき類	m <sup>3</sup>	0. 02		
					t	0. 05		

### 1.2 ひびわれ補修工

### 1.2.1 ひびわれ補修延長総括表

部材析下面	エポキシ樹脂 注入材1種	エポキシ樹脂 注入材2種	エポキシ樹脂 注入材3種	超微粒子 セメント系 注入材	亜硝酸リチウム +エポキシ系3種 注入材	亜硝酸リチウム + セメント系 注入材	ポリマー セメント系 充填材	可とう性 エポキシ樹脂系 充填材	シーラント系 充填材
A1橋台									
A2橋台									
橋面	0. 40 m						0. 25 m		
合 計	0. 40 m	m	m	m	m	m	0. 25 m	m	m

### 1.2 ひびわれ補修工

- 1.2.1 低圧注入工法(ひびわれ注入工)
  - (1) 延べ施工量
  - 1) エポキシ樹脂注入材1種

L = 0.40

= 0.40 m

- (2) シール材
- 1) エポキシ樹脂系

w = 50 mm (仮定) t = 3 mm (仮定)  $\gamma = 1.60$  (仮定)

 $W = 0.80 \times 0.050 \times 0.003 \times 1.60 \times 1000$ 

= 0.19 kg

- (3) 注入材
  - 2) エポキシ樹脂注入材1種

w = 0.53 mm (加重平均) t = 105 mm (加重平均)  $\gamma = 1.15$  (仮定)

W = 0.40 × 0.00053 × 0.105 × 1150 × 1.37 = 0.04 kg ロス率

- (4) 注入器 (低圧注入器)
  - 設置間隔: 250mm間隔

N = 0.80 / 0.25 = 4個

### 1.2.2 充てん工法(ひびわれ充填工)

- (1) 延べ施工量
  - 1) ポリマーセメント系

L = 0.25

= 0. 25 m

- (2) 充填材
- 1) ポリマーセメント系

w = 10 mm

t = 10 mm

 $\gamma = 1.750$  (仮定)

 $W = 0.25 \times 0.010 \times 0.010 \times 1750$ 

= 0.04 kg

- 1.2.3 殼運搬
- (1) コンクリート構造物

 $V = 0.250 \times 0.010 \times 0.010$ 

= 0.000  $\text{m}^3$ 

1.2.4 殻処分 (がれき類)

V = 0.000

= 0.000  $\text{m}^3$ 

 $W = 0.000 \times 2.35 \text{ t/m}^3$ 

= 0.000 t

#### 1.2.5 ひびわれ延長数量計算書

₩ □	÷p. //-	ひび		われ	れ		遊離石灰を伴う			144	-1
番号	部位	<b>w</b> (n		L(	m)	L (		深さ t(mm)	1	備	考
I	橋面										
1			0. 40		0. 15			80			
2			0. 80		0. 15			160			
3			0. 30		0. 10			60			
	小計				0. 40				注入:	エポ	キシ1種
F	橋面										
1			2. 00		0. 25						
	小計				0. 25				充填:ボ	リマ-	-セメント系
0.2≦w·		幅加	重平均		0. 25		_	深さ			
	<1.0mm 合計延長	(注入)			0. 15	-	_	加重			
	≦5.0mm 合計延長		0. 53		0. 25	-	_	平均			
5.0mm<	w 合計延長	-	-		-		_	105	1		
遊離石川	灰を伴う 合計延長		_		-		_	105			
	-	w<0.2mm	0.2≦w	0.5≦w	1.0≦w	5.0mm <w< td=""><td>遊離石灰</td><td></td><td>_</td><td>計</td><td></td></w<>	遊離石灰		_	計	
		w>∪.∠mm	<0.5mm	<1.0mm	≦5.0mm	J.∪mm <w< td=""><td>を伴う</td><td></td><td></td><td>āΙ</td><td></td></w<>	を伴う			āΙ	
	エポキシ1種合計	_	0. 25	0. 15		_	-				0. 40
	エポキシ2種合計	_	_		_	_	_			-	
	エポキシ3種合計	_	_	_	_	-	_			-	
	リマーセメント系合計	_	_	_	0. 25	-	-				0. 25
	こう性エポキシ樹脂系合計	_	_	ı	_	-	_			-	
充填:	シーラント系合計	_	_	-	_	_	_			-	
	合 計	_	0. 25	0. 15	0. 25	-	_				0. 65

### 1.3 断面修復工(左官工法)

- 1.3.1 左官工法
- (1) 延べ施工量
  - 1) ポリマーセメントモルタル 鉄筋ケレン・防錆処理を含む

$$v1 = 0.001$$

$$= 0.001 \text{ m}^3$$

- 1.3.2 殼運搬
  - (1) コンクリート構造物

$$V = 0.001$$

$$=$$
 0.001 m<sup>3</sup>

- ※ 殻数量は、断面修復数量と同量と仮定した。
- 1.3.3 殻処分 (がれき類)

$$V = 0.001$$

$$=$$
 0.001  $\text{m}^3$ 

$$W = 0.001 \times 2.35 \text{ t/m}^3$$

= 0.002 t

#### 1.3.4 左官工法 数量計算書

		形状・	士注	<b>建妆</b> 五往	<b>建</b> 修 辺 キ	冷太玉珪	岩收压锤		
番号	部 位			補修面積		塗布面積		備	考
	长工	( m ×	m /	( m <sup>2</sup> )	( m )	( m <sup>2</sup> )	( m <sup>3</sup> )		
D	橋面	0.05	0.15	0.000	0.050	0.000	0.0004		
1		0.05 ×		0.008					
2		0.05 ×		0.003		0. 013	0.0002		
3		0.05 ×	0. 15	0.008	0. 050	0. 028	0.0004		
	小計			0. 019		0.069	0. 0010	ケレン・	防錆∶有
			-						
鉄筋ケレ	│ ン・防錆処理を含む合計			0. 019		0.069	0. 001		
	・防錆処理を含まない合計			0.019		0.003	0.001		
20,00	合計			0.019		0. 069	0. 001		
	日前			0.019		0.009	0.001		

### 1.4 桁補強工(当て板補強)

#### 1.4.1 近接調査計測工

$$a1 = 0.175 \times 0.110$$

$$=$$
 0.019  $m^2$ 

$$a2 = 0.175 \times 0.260$$

$$=$$
 0.046  $m^2$ 

$$a3 = 0.130 \times 0.110$$

$$=$$
 0.014  $m^2$ 

$$a4 = 0.120 \times 0.260$$

$$\frac{= 0.031 \text{ m}^2}{\Sigma \text{ A} = 0.110 \text{ m}^2}$$

### 1.4.2 芯出し調整工 (2種ケレン)

$$A = 0.110$$

$$=$$
 0. 110  $m^2$ 

#### 1.4.3 鋼板孔明工

- (1)  $\phi$  24.5mm (SS400 t=10mm)
- 1) 水平および下向き

$$n1 = 6$$

- (2)  $\phi$  24.5mm (SS400 t=9mm)
- 1) 水平および下向き

$$n2 = 4$$

#### 1.4.4 補強部材取付工 (1部材当り平均質量が200kg以下)

• 平均質量: 6 kg

$$N = 2$$

= 2 部材

### 1.4.5 鋼材

(1) L-175 × 175 × 12 (SS400)

w1 = 8 + 3 = 11 kg

(2) TCB (S10T M22×70)

n1 = 2 = 2

w2 = 1 = 1 kg

(3) TCB  $(S10T M22 \times 60)$ 

n1 = 8 = 8

 $w3 = 4 \qquad \qquad = 4 \text{ kg}$ 

 $\Sigma N = 2 + 8 = 10 \, \text{Å}$ 

 $\Sigma W = 1 + 4 = 5 \text{ kg}$ 

1.4.6 高力ボルト本締工 (TCB S10T M22)

N = 10 = 10

1.4.7 ピンテール仕上げ工

N = 10 = 10

#### 1.4.8 鋼板塗装

※ 塗装塗替え工を参照。

#### 1.4.9 シール材 (鋼板接着シール用エポキシ樹脂系)

#### (1) シール材延長

□12×10

$$L1 = 0.120 + 0.175 + 0.130 + 0.033$$

0. 458 m =

 $\triangle 12 \times 24$ 

$$L2 = 0.260 + 0.012 + 0.163 + 0.133$$

0.568 m

$$L3 =$$

$$=$$
 0.560 m

 $\triangle 9 \times 18$ 

$$L4 = 0.260 + 0.110$$

$$= 0.370 \text{ m}$$
  
 $\Sigma L = 1.956 \text{ m}$ 

### (2) シール材使用量

$$w1 = 0$$
.

$$w2 =$$

$$1/2 \times 0.012 \times 0.024$$

$$\times$$
 ( 0.568 + 0.560 )  $\times$  1700 = 0.276 kg

L3

L4

$$w3 =$$

L2

$$1700 = 0.051 \text{ kg}$$

$$\Sigma W1 = 0.420 \text{ kg}$$

### 1.4.10 桁補強工(当て板補強)材料表

### G2主桁

使用箇所	種別	規格	長 さ (mm)	個 数	単位質量 (kg/m)	1個当たり 質量(kg)	質 量 (kg)	材質	摘要
SPL	L	90 × 90 × 10	260	1	31. 800	8. 268	8	SS400	
SPL	Г	$90 \times 90 \times 10$	110	1	31.800	3. 498	3	SS400	
SPL	TCB	M22	70	2		0. 523	1	S10T	
SPL	TCB	M22	60	8		0. 493	4	S10T	
				形鋼お	よびボルト質量	計	16	kg	
					1主桁当たり		16		

#### 1.4.11 当て板(素地調整)数量計算書

部位	参照番号	計算式面数	個数	Net	塗装面積 (m <sup>2</sup> )	適 用
主桁						
Web.PL.	G2	$0.090 \times 0.242$	1 1	100%	0.022	
			1 1	100%	0.033	
			1 1		0.074	
L.Flg.PL.	G2		1 2	100%	0.074	
		- 0.150 × 0.125	1 1	100%	-0.019	
V.St.PL.	G2		1 1		0.016	
		0.270	1 1	100%	0.032	
		小計			0.232	
端横桁						
L.Flg.PL.	C6		1 1	100%	0.006	
		0.276	1 1	100%	0.009	
		小計			0.015	
		合計			0.247	

#### 1.4.12 当て板(接触面塗装)数量計算書

部位	参照番号	計算式	i数 個数	Net	塗装面積 (m <sup>2</sup> )	適 用
主桁						
Web.PL.	G2	0.110 × 0.175	1	1 100%	0.019	
		$0.260 \times 0.175$		1 100%		
L.Flg.PL.	G2	0.004	1	2 100%		
		- 0.150 × 0.125	1	1 100%	-0.019	
V.St.PL.	G2	0.110 × 0.130		1 100%		
		0.260 × 0.120	1	1 100%	0.031	
		小計			0.099	
端横桁						
L.Flg.PL.	C6	0.002	1	1 100%		
		小計			0.002	
		合計			0.101	

### 1.5 支承アンカー取替工

1.5.1 構造物とりこわしエ (t=550mm 鉄筋構造物 人力施工)

 $V = 0.200 \times 0.200 \times 0.550 = 0.022 \,\mathrm{m}^3$ 

- 1.5.2 鉄筋探査工
- (1) 下向き

 $A = 0.200 \times 0.220 = 0.044 \text{ m}^2$ 

1.5.3 チッピング (厚2㎝以下)

 $A = 0.200 \times 0.220 = 0.044 \text{ m}^2$ 

1.5.4 現場溶接工 (すみ肉溶接 脚長6mm)

 $L = (6 \quad ^{2} \times 0.125 \times 2) / 36 = 0.250 \text{ m}$ 

- 1.5.5 補強部材取付工 (1部材当り平均質量が200kg以下)
  - 平均質量: 10 kg

N = 1 = 1 部材

- 1.5.6 鋼材
- (1) SS400 t=20mm

 $W = 0.150 \times 0.020 \times 0.420 \times 7.85 \times 1000 = 10 \text{ kg}$ 

- 1.5.7 シール材 (鋼板接着シール用エポキシ樹脂系  $\gamma=1.7$ )
- (1) シール材延長

 $\Box 20 \times 20$  L = 0.150 = 0.150 m

(2) シール材使用量

$$w1 = 0.020 \times 0.020 \times 0.150 \times 1700 = 0.102 \text{ kg}$$

- 1.5.8 コンクリート削孔工(電動式コアボーリングマシン)
  - (1) アンカー材径30mmを超え43mm以下, 削孔長500mm以下
  - 1) コンクリート削孔

$$N = 1 = 1$$
  $= 1$ 孔

- 1.5.9 アンカーエ
  - (1) アンカー材径25mmを超え40mm以下, 下向き
  - 1)  $D24 \times 415$

$$N = 1 = 1$$

- 1.5.10 アンカー材
  - 1)  $D24 \times 415$

$$N = 1 = 1$$

- 1.5.11 充填材 (エポキシ樹脂系注入材)
  - 1)  $D24 \times 415$

1.5.12 無収縮モルタルエ (プレミックスタイプ)

$$V = 0.200 \times 0.220 \times 0.105 - (\pi/4 \times 0.024)^2$$
 $\times 0.105)$ 
 $= 0.005 \text{ m}^3$ 

### 1.5.13 型枠 (一般型枠 小型構造物)

 $A = (0.200 \times 2 + 0.220 + 0.020) \times 0.105 = 0.067 \text{ m}^2$ 

#### 1.5.14 殼運搬

### (1) コンクリート構造物

 $v1 = 0.200 \times 0.200 \times 0.550$ 

= 0.022  $\text{m}^3$ 

 $v2 = \pi/4 \times 0.032^{2} \times 0.195$ 

 $\frac{= 0.0002 \text{ m}^3}{\Sigma V = 0.022 \text{ m}^3}$ 

### 1.5.15 殻処分 (がれき類)

V = 0.022

= 0.022  $\text{m}^3$ 

 $W = 0.022 \times 2.35 \text{ t/m}^3$ 

= 0.052 t

# 1.6 塗膜除去工

### 1.6.1 湿式塗膜剥離工

(1) 湿式塗膜剥離工 (湿式塗膜剥離剤工法)

(2) 湿式塗膜剥離剤 (湿式塗膜剥離剤工法 標準塗布量:1.0kg/m²)

$$a1 = 249.152 \times 1.0 \text{ kg/m}^2 = 249.152 \text{ kg}$$

$$a2 =$$
 $249.152 \times$ 
 $0.07$ 
 $=$ 
 $17.441 \text{ kg}$ 
 $\Box \angle \times 7\%$ 
 $\Box A =$ 
 $266.593 \text{ kg}$ 

(3) 廃材の回収・積込

$$A = 124.576 = 124.576 m^2$$

(4) 剥離剤および塗料かす運搬工

$$N = 10 = 10$$

## 1.7 塗装塗替え工,支承防錆工

- 1.7.1 塗装塗替え工,支承防錆工 (Rc-Ⅱ塗装系)
  - (1) 素地調整 (2種ケレン)

A = 124.290 - 0.039 + 0.247 = 124.576 m<sup>2</sup> 当て板補修部 当て板補修工

(2) 接触面塗装 防食下地 (有機ジンクリッチペイント 標準塗布量:600g/m<sup>2</sup>×1層)

A = 0.101 = 0.101  $m^2$  当て板補修工

(3) 防食下地 (有機ジンクリッチペイント 標準塗布量:600g/m<sup>2</sup>×1層)

 $A = 124.290 = 124.290 m^2$ 

(4) 外面塗装 下塗 (弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗 標準塗布量:200g/m<sup>2</sup>)

 $A = 124.290 = 124.290 m^2$ 

(5) 外面塗装 下塗 (弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗 標準塗布量:200g/m²)

 $A = 124.290 = 124.290 m^2$ 

(6) 外面塗装 中塗 (弱溶剤形ふっ素樹脂塗料用中塗 標準塗布量:140g/m²)

 $A = 124.290 = 124.290 m^2$ 

(7) 外面塗装 上塗 (弱溶剤形ふっ素樹脂塗料上塗 標準塗布量:120g/m²)

 $A = 124.290 = 124.290 m^2$ 

#### 1.7.2 塗替え塗装工,支承防錆工数量計算書

部位 主桁 H	参照番号	計算式	面数	個数		(2\	適用
						(m <sup>2</sup> )	
11	G1,G2	$10.200 \times 94$ kg/m $\times 0.0186$ m <sup>2</sup> /kg	1	2	100%	35.667	H-300×300×10×15
in .	01,02	- 10.200 × ( 0.095 / 0.250 )× 0.300	1	2	100%	-2.326	鋼床版との設置面
		- 0.100 × 0.145	2		100%	-0.058	横桁との設置面
		- 1/2 ×( 0.112 + 0.230 )× 0.075	1	4	100%	-0.051	下横構との設置面
-		- 0.150 × 0.125	1	1	100%	-0.019	支承との設置面
V.St.PL.	G1,G2	0.120 × 0.260	2	4	100%	0.250	
V.Dt.I L.	01,02	0.130 × 0.120	2		100%	0.125	
		小計		-		33.588	
端横桁							
·····································	C1,C6	$1.250 \times 21.1 \text{kg/m} \times 0.0315 \text{m}^2/\text{kg}$	1	2	100%	1.662	H-150×100×6×9
	01,00	- 0.100 × 0.145	2			-0.058	主桁との設置面
中間横桁							
中间使析 H	C2~C5	$1.250 \times 21.1 \text{kg/m} \times 0.0315 \text{m}^2/\text{kg}$	1	4	100%	3.323	H-150×100×6×9
		小計				4.927	
-							
下横構			-				
L		$1.000 \times 6.85 \text{kg/m} \times 0.0428 \text{m}^2/\text{kg}$	1	4	100%	1.173	L-75×75×6
<del></del>		- 1/2 ×( 0.112 + 0.230 )× 0.075	1	4	100%	-0.051	主桁との設置面
PL		0.024	2	1	100%	0.048	
		小計				1.170	
i							
鋼床版							
DECK. PL.		10.200 / 0.570 $\times$ 1.800 $\times$ 20.7kg/m $\times$ $_{0.0798m^2/kg}$	1			53.207	570×3.2
		- 10.200 ×( 0.095 / 0.250 )× 0.300	1	2		-2.326	主桁との設置面
		- 10.200 ×( 0.095 / 0.250 )× 0.120	1	2	100%	-0.930	鋼製地覆との設置面
支承		小計				49.951	
	一取替部						
PL	- MARI	0.150 × 0.420	2	1	100%	0.126	
		- 0.150 × 0.125	1	1	100%	-0.019	
		小計				0.107	
鋼製地覆							
PL.		10.200 × 0.250	1	2	100%	5.100	
		10.200 × 0.120	2	2	100%	4.896	
		- 10.200 ×( 0.095 / 0.250 )× 0.120	1	2	100%	-0.930	鋼床版との設置面
<u> </u>		小計				9.066	
鋼製高欄		0.075 0.000	ļ .	10	10001	2 212	
支柱 手摺		0.075 × 0.920 0.100 × 10.005	4		100%	3.312 4.002	□75×75 [-100×50
<b>丁</b> 伯		0.100 × 10.005 0.050 × 10.005	2			2.001	[-100 ∨ 90
		0.100 × 0.050	2			0.020	
横桟		0.050 × 1.885	6			5.655	[-50×50
縦桟		$0.030 \times 0.670$	4	130	100%	10.452	□30×30
i		小計	-			25.442	
当て板補修	多部						
L		0.110 × 0.045	2			0.010	
		0.260 × 0.055 小計	2	1	100%	0.029	
		(UTB)				0.039	
 L							
		合計				124.290	

# 1.8 孔食補修工 (FRPシート設置工)

### 1.8.1 紫外線硬化型FRPシート設置工

### (1) 紫外線硬化型FRPシート貼付

#### 歩掛区分

区分A: 紫外線照射なし  $0.01m^2/$ 箇所以上 $0.07m^2/$ 箇所未満 =  $-m^2$ 

区分B: 紫外線照射なし 0.07m²/箇所以上0.15m²/箇所未満 = - m²

区分C: 紫外線照射なし 0.15m<sup>2</sup>/箇所以上 = -m<sup>2</sup>

区分A': 紫外線照射あり  $0.01m^2/$ 箇所以上 $0.07m^2/$ 箇所未満 =  $0.073 m^2$ 

区分B': 紫外線照射あり  $0.07m^2/$ 箇所以上 $0.15m^2/$ 箇所未満  $= 0.087~m^2$ 

区分C': 紫外線照射あり  $0.15m^2/$ 箇所以上 =  $-m^2$ 

 $A = 0.160 = 0.160 m^2$ 

# 1.8.2 紫外線硬化型FRPシート貼付 数量計算書

₩.□	÷n /-	形 状 ・ 寸 法 (m)	面積		
番号	部位	( m )	(m <sup>2</sup> )	備考	
	鋼製地覆				
1		0. 150 × 0. 150	0. 023	区分A'	
2		0. 087	0. 087	区分B'	
3		0. 200 × 0. 250	0. 050	区分A'	
	小計		0. 160		
	7 #1		000		
	合計		0. 160		
	1				

# 1.9 舗装工

1.9.1 樹脂モルタル舗装工 (6mm超え8mm以下)

 $A = 1.490 \times 10.240$ 

= 15. 258  $m^2$ 

# 1.10 排水装置補修工(塩化ビニル管)

### 1.10.1 排水管設置

(1) 流心延長

$$L = (0.031 + 0.175 + 0.058 + 0.058 + 0.175) \times 4 = 1.988 \text{ m}$$

# 1.10.2 排水管

(1) VP50A(S付き)

$$L = 0.200 \times 4 = 0.800 \text{ m}$$

(2) VP50A

$$L = 0.200 \times 4 = 0.800 \text{ m}$$

1.10.3 持出ニップル (VP50A)

1.10.4 90° エルボ (VP50A)

$$N = 4$$
  $= 4$  個

# 1.11 遊間処理工

## 1.11.1 下地処理 (遊間部清掃)

(1) A1横目地部

L = 1.490

= 1.490 m

(2) A1下流側 巻込み部

L = 0.495

= 0.495 m

(3) A1上流側 巻込み部

L = 0.495

= 0.495 m

(4) A2横目地部

L = 1.800

= 1.800 m

(5) A2下流側 巻込み部

L = 0.465

= 0.465 m

(6) A2上流側 巻込み部

L = 0.465

 $\frac{= 0.465 \text{ m}}{\Sigma V = 5.210 \text{ m}}$ 

1.11.2 目地材充填 (伸縮部)

シール材 (シリコン系:単位換算=1000、ロス率=1.1)

(1) A1横目地部

$$L = 0.045 \times 0.030 \times 1.490 \times 1000 \times 1.1 = 2.2 L$$

(2) A1下流側 巻込み部

$$L = 0.030 \times 0.030 \times 0.495 \times 1000 \times 1.1 = 0.5 L$$

(3) A1上流側 巻込み部

$$L = 0.040 \times 0.030 \times 0.495 \times 1000 \times 1.1 = 0.7 L$$

(4) A2横目地部

$$L = 0.015 \times 0.020 \times 1.800 \times 1000 \times 1.1 = 0.6 L$$

(5) A2下流側 巻込み部

$$L = 0.045 \times 0.030 \times 0.465 \times 1000 \times 1.1 = 0.7 L$$

(6) A2上流側 巻込み部

L = 0.025 × 0.020 × 0.465 × 1000 × 1.1 = 0.3 L  

$$\Sigma V = 5.0 L$$

1.11.3 目地材充填 (地覆部)

シール材 (シリコン系:単位換算=1000、ロス率=1.1)

(1) A1部

1.11.4	バックアップ材	(伸縮部)
	適応遊間30mm用	

(1) A2横目地部

L = 1.800

= 1.800 m

(2) A2上流側 巻込み部

L = 0.465

 $\frac{= 0.465 \text{ m}}{\Sigma V = 2.265 \text{ m}}$ 

1.11.5 バックアップ材 (伸縮部)

適応遊間50mm用

(1) A1横目地部

L = 1.490

= 1.490 m

(2) A1下流側 巻込み部

L = 0.495

= 0.495 m

(3) A1上流側 巻込み部

L = 0.495

= 0.495 m

(4) A2下流側 巻込み部

L = 0.465

= 0.465 m

1.11.6 バックアップ材 (地覆部) 適応遊間50mm用

(1) A1部

 $L = (0.105 + 0.155 + 0.105) \times 2$ 

= 0.730 m

# 1.12 構造物取壊し工

- 1.12.1 鉄筋探査工
- (1) 下向き
  - 1) 支承アンカー取替工

$$A = 0.044$$

- 1.12.2 構造物とりこわしエ
  - (1) 鉄筋構造物 人力施工
  - 1) 支承アンカー取替工

$$V = 0.022$$

$$=$$
 0.022  $m^3$ 

# 1.13 運搬処理工

## 1.13.1 殼運搬

- ※ 運搬は、「運搬距離10km DID区間:無し」程度を想定。
- (1) コンクリート構造物 人力積込
  - 1) 充てん工法(ひびわれ充填工)

$$V = 0.000$$

= 0.000  $\text{m}^3$ 

# 2) 断面修復工(左官工法)

$$V = 0.001$$

= 0.001  $\text{m}^3$ 

### 3) 支承アンカー取替工

$$V = 0.022$$

$$= 0.022 \, \text{m}^3$$

$$> V1 = 0.023 \, \text{m}^3$$

# 1.13.2 殻処分 (がれき類)

$$V = 0.023$$

= 0.023  $\text{m}^3$ 

$$W = 0.023 \times 2.35 \text{ t/m}^3$$

= 0.054 t

数量総括表 (市道深町24号線1号橋梁)

# 数 量 総 括 表

		致	里称	拉茲				
工事区分	工 種	種別	細別	規 格	単位	数 量	計上数量	備考
	根継工							
		作業土工						
			床掘り	土砂	m <sup>3</sup>	6.4	6	
			埋戻し		m <sup>3</sup>	11.6	10	
		根継工						
			根継コンクリート	t=40cm	m <sup>3</sup>	7.4	7	
			型枠	一般	m <sup>2</sup>	18.4	18	
			埋戻しコンクリート		m <sup>3</sup>	1.6	2	
		残土処理工					_	
		X_X=X==	残土処分	土砂	m <sup>3</sup>	17.0	20	運搬距離4.5km
		土材料	发工处力	7.19	III	17.0	20	ZEJIK BE PJE 1.OKI
		<b>⊥</b> 171 <b>↑</b> †	# 1 <del>*</del>	+ T/s	m <sup>3</sup>	20.0	00	
	仮設工		購入土	土砂	m <sup>-</sup>	22.8	20	
	1以改工	/C 4 + LT -						
		仮締切工	I Till 6.7		/==			
			大型土のう	制作·据付·撤去	個	17.0	17	
		締切排水工(水替工)						
			排水ポンプ	据付•撤去	箇所	1.0	1	
			水替日数		日	3.0	3	
			架樋工	φ 300	m	19.6	20	

# 土 量 配 分 表

						盛土	土石	沙 0.0	
掘削	崩土								
נים שנו	土砂	0. 0				埋戻し	土	沙 11.6	
			•	6. 4		流	用土 =	6. 4	
床掘	土砂(根継工)	6. 4							
				0.0			(土砂) 17.0		
					11		0. 9=5. 84		
			•		<u>5.</u>	<u>8+17=22.</u>	<u>. 8</u>		
砂利									
.,									
	,		•					1 .	
購入土	大型土のう 17個×1.0m3=17.0m3	17. 0		大型土 <i>0</i> 17.0m	のう 13	V=	= 17.0	残土処理 17.0	
A17.\_	工事用道路			工事用道	道路	V=	=		

# 根継工数量集計表

工锤 锤叫	4m Du	+8 +4	** / <b>T</b>	数	量	/# <del>*</del>
工種・種別	細別	規格	単位	実数値	積算値	備考
作業土工						
	床掘り	土砂	$m^3$	6.4	6	
	埋戻し		$m^3$	11.6	10	
	基面整正		m²	4. 3	4	0. 466 × 4. 6 × 2
根継工						
	根継コンクリート	t=40cm	$m^3$	7. 4	7	
	型枠	一般	m <sup>2</sup>	18. 4	18	
	埋戻しコンクリート	コンクリート	m <sup>3</sup>	1.6	2	0. 6 × (1. 3+1. 3)

				根継工				
		F	<u></u> ⊧掘り		坦	埋戻し		
測点	距離	E	平均	立積	Fu	平均	立積	
		1. 4			2. 5			
A-A	2. 3	1. 4	1. 40	3. 2	2. 5	2. 50	5. 8	
	2. 3	1. 4	1. 40	3. 2	2. 5	2. 50	5. 8	
合 計	4. 6			6. 4			11. 6	

				根継工			
		根継コ	ンクリー	<b> </b>		型 <b>枠</b>	
測点	距離	V	平均	平積	SL	平均	立積
左岸側							
		0.8			2. 0		
	1.0	0.8	0.80	0.8	2. 0	2. 00	2. 0
(A-A)	2. 6	0.8	0.80	2. 1	2. 0	2. 00	5. 2
	1.0	0.8	0.80	0.8	2. 0	2. 00	2. 0
 右岸側							
		0.8			2. 0		
	1.0	0.8	0.80	0.8	2. 0	2. 00	2. 0
(A-A)	2. 6	0.8	0.80	2. 1	2. 0	2. 00	5. 2
	1.0	0.8	0. 80	0.8	2. 0	2. 00	2. 0
小計	9. 2			7. 4			18. 4

# 仮設工数量集計表

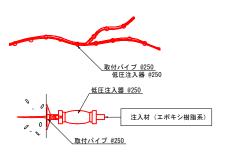
	¢т	Dit.	±8	<del>1</del> /2	出 <i>1</i> 4	数	<u></u>	
工種・種別	細	別	規	格	単位	実数値	積算值	備考
反締切工								
	大型土のう	5	制作·据付	·撤去	個	17. 0	17	濁水処理含む
	架樋工				m	19. 6	20	
締切排水工(水替)	L)							
	排水ポンプ	Ĵ	据付・撤去	去	箇所	1.0	1	
	水替え				日	3. 0	3	

# 水替え日数 計算書

工種		数量	算式	日数	適用	標準作	<b>F業量</b>
作業土工	床掘(土砂)	6.4		0.2		32	m3/日
	埋戻し	11.6	11.6 / 40	0.3		40	m3/日
根継工	根継工	7.4	7.4 / 8	1		8	m3/日
	型枠	18.4	18.4 / 38	0.5		38	m2/日
	埋戻し(コンクリート)	1.6	1.6 / 8	0.2		8	m3/日
合計				2.2		3	日

# 明神12号線2号橋梁 補修詳細図(参考図)(その1)

#### ひびわれ注入工 (参考図)

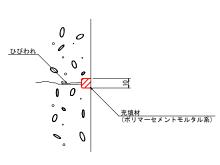


- ※ 気温5℃以下では施工しないこと。
- ※ 鉛直方向のひびわれについては、特に注入材の逸脱に注意すること。
- ※ 注入材は可使時間内に注入を行い、可使時間を過ぎた材料については
- ※ 注入はひびわれの下方から上方向に向かって、順次注入を行う。
- ※ 注入パイプ取付は25cm間隔を基本とする。

# 施工手順

作業開始 形状・寸法調査 注入器具設置 シーリング  $\sqrt{}$ 注入材注入 注入器具撤去 仕上げ  $\int$ 作業完了

#### ひびわれ充填工 (参考図)



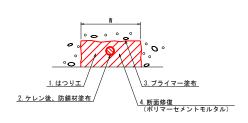
- ※ ひびわれに沿って約10mmの幅で、円錐状のダイヤモンドピット等により U字形にカットする。
- ※ 施工箇所の清掃を十分に行うこと。
- ※ 充填材は可使時間内に注入を行い、可使時間を過ぎた材料については 使用しないこと。

#### 施工手順

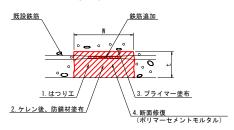
作業開始 形状・寸法調査 ひびわれ部のUカット 清 掃 プライマー塗布  $\sqrt{}$ 充填材充填 養生

# $\sqrt{ }$ 作業完了

#### 断面修復工(左官工法) (参考図)

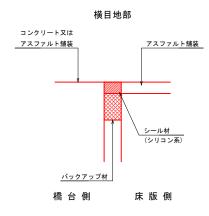


#### 断面修復工(鉄筋追加)(左官工法) (参考図)



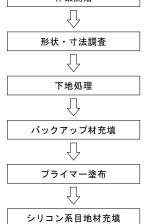
- ※ 鉄筋周辺のうきおよび劣化したコンクリートは除去すること。
- ※ 端部は、L字カットを行い、フェザーエッジとならない処理を行うこと。 ※ 腐食鉄筋のケレンに伴い鉄筋断面が著しく減少した箇所(25%以下)は、
- 新たに同径の鉄筋を追加設置すること。
- ※ 鉄筋を追加する場合は、必要な鉄筋継ぎ手長を確保すること。
- ※ 断面修復工は、原形復旧を基本とするが、純かぶり10mm未満の箇所に ついては、10mm以上のかぶり厚を確保させること。
- ※ 材料は可使時間内に使用し、可使時間を過ぎたものについては 使用しないこと。

# 遊間処理工 (参考図)



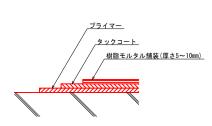
- ※ 仕様・諸寸法・適応の可否は、現地再調査及び照査の上、決定のこと。
- ※ 既設伸縮装置は、ノージョイントを想定。

# 施工手順 作業開始



作業完了

# 舗装工 (参考図)



- ※ 材料は直射日光を避け、
  - 室温35℃以上にならない屋内で保管すること。
- ※ 取り扱い時は換気を充分に行い、 ミストや蒸気を吸い込まないようにすること。

# 施工手順



 $\Omega$ 

下地処理

プライマー塗布

樹脂モルタル混練り

タックコート塗布

樹脂モルタル敷均し

型枠撤去 養生

作業完了

※ 土砂堆積、植生等がある場合は、撤去を行うこと。

施工手順

作業開始

 $\sqrt{}$ 形状・寸法調査

 $\Omega$ 

コンクリートはつり

鉄筋ケレン

 $\Omega$ 

(鉄筋追加)

 $\Omega$ 

防錆材塗布

 $\Omega$ 

プライマー塗布

 $\sqrt{}$ 

断面修復

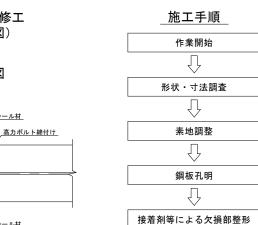
作業完了

※ 取付金具やボルト等にゆるみ・脱落がある場合は、復旧を行うこと。

工事名	令和4年度 橋梁補修工事 (市道明神12号線2号橋外1橋) 明神12号線2号橋梁 補修詳細図1(参考図)							
図面名								
工事箇所	三原市明神三丁目							
縮尺	図 示 図	面番号	1-9					
	三原	市						

# 明神12号線2号橋梁 補修詳細図(参考図)(その2)

# 当て板補修工 (参考図) 孔食補修工(FRPシート貼付) 第3層目 紫外線硬化型ポリエステル製FRPシート 第4層目 紫外線硬化型樹脂 第2層目 ガラス繊維入りパテ



 $\sqrt{}$ 

当て板鋼板設置

仮固定,樹脂硬化養生

高力ボルト締付け

作業完了

施工手順

作業開始

形状・寸法調査

- ※ 既設鋼材と当て板補強材の隙間に不陸が生じる場合は、 金属パテやエポキシ樹脂等により不陸調整を行うこと。
- ※ 当て板仮固定は、予備のボルト等で24時間以上仮固定し、 接着剤等でボルト孔が閉塞されないようにすること。

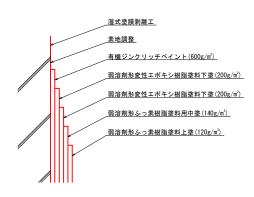
(参考図)

<u>第1層目</u> ウレタン系プライマー

※ 上塗り材料は、塗替え塗装と同様の材料を塗布すること。

平面図

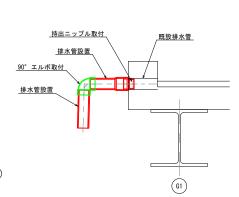
#### 塗装塗替え工,支承防錆工 (参考図)



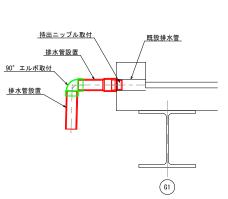
#### 塗装仕様:Rc-Ⅱ塗装系

塗装工程	塗料名	使用量 (g/m²)	塗装間隔	
素地調整	2 種		4時間以内	
防食下地	有機ジンクリッチペイント	600	414 [11] 12, [4]	
			1日~10日	
下 塗	下 塗 弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗 200		1日~10日	
下 塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗	200	16~106	
			1日~10日	
中 塗	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料用中塗	140		
上 塗	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料上塗	120	1日~10日	

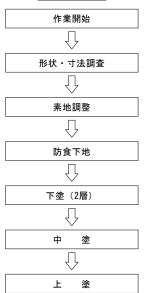
- ※ 十分な接着効果を得るために、施工対象となる鋼材面の
- 不純物(油、ゴミ等)を十分に除去すること。
- ※ 塗装面のケレンは十分に行うこと。
- ※ 気温5℃以下、湿度85RH%以上では施工しないこと。
- ※ 塗布量は標準使用量以上とすること。
- ※ 施工後の材料が乾燥するまで、塗布面が濡れないこと。 ※ 材料は可使時間内に塗布を行い、可使時間を過ぎた
- ものについては使用しないこと。



# 排水装置補修工 (参考図)



#### 施工手順



作業完了

施工手順

作業開始

形状・寸法調査

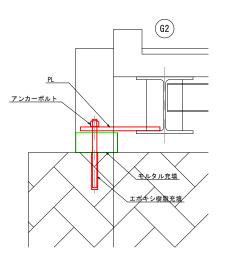
持出ニップル取付

排水管設置

作業完了

# (参考図)

正面図



- ※ 細部寸法は現地調査実施の上、最終確認を行うこと。
- ※ 既設橋台にアンカーを施工する際は、鉄筋探査を行って鉄筋位置を確認し、 既設鉄筋を切断しないものとすること。
- ※ 既設部と新設部の接合面には、十分な下地処理(チッピング)を行うこと。
- ※ 工場製作は現地実測の上、製作を行うこと。
- ※ 鋼材を既設下フランジに溶接する際、既設鋼材に断面減少や 不陸が見られる場合は、金属パテやエポキシ樹脂等で処理を行うこと。

# 支承アンカー取替工



施工手順

作業開始

- アンカー設置 型枠設置
- モルタル充填
- 鋼板設置
- 溶 塗 装 工
- 作業完了

※ 土砂堆積、植生等がある場合は、撤去を行うこと。

※ 取付金具やボルト等にゆるみ・脱落がある場合は、復旧を行うこと。

工事名	令和4年度 橋梁補修工事 (市道明神12号線2号橋外1橋)			
図面名	明神12号線2号橋梁 補修詳細図2(参考図)			
工事箇所	三原市明神三丁目			
縮尺	図示	図面番号	1-10	
	Ξ	原市		

V		30 ±70/(4)(1)
素地調整	(2種ケレン)	排水管設置
$\overline{\Box}$		
プライマー塗布		<b>!</b>
$\Box$		
不陸整正	(ガラス繊維入りパテ)	
$\Box$		(g1)
FRPシート貼付	(紫外線硬化型樹脂)	
$\Box$		
端部処理		
$\Box$		
FRPシート硬化		
上 塗		
作業完了		
	•	